

# 2026 年度

# 入学試験要項

【一般選抜】 燥学生入試〈全学部統一入試〉  
一般入試〈全学部統一入試〉  
共通テストプラス入試  
共通テスト利用入試



常葉大学  
TOKOHA UNIV.

ネット出願

常葉大学の全学部統一入試(燥学生入試・一般入試)、共通テストプラス入試、  
共通テスト利用入試はすべてネット出願です。



# 目 次

常葉大学のアドミッション・ポリシー	2
2026年度 入試日程・募集学部学科・入学定員・入試別募集人数	4
奨学生入試	6
試験科目（奨学生入試）	8
一般入試、共通テストプラス入試	10
試験科目（一般入試）	12
試験科目（共通テストプラス入試）	14
共通テスト利用入試〔前期日程・後期日程〕	16
試験科目（本学が利用する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目）	18
学部別試験内容に関する留意事項	20
教育学部学校教育課程〔音楽実技選択者〕	20
造形学部造形学科	20
<b>【共通事項】</b>	
出願資格	21
出願方法・提出先	21
出願書類	22
出願書類の注意	22
入学検定料	23
出願上の注意	24
置換文字	25
オンライン受験票	25
障がい等のある志願者への受験上の配慮	27
自然災害等による被災者に対する特例措置	27
入学試験当日の注意	27
合格発表	28
入学手続	29
長期履修学生制度	29
個人情報の取り扱い	29
2026年度納付金（初年度納付金）〈予定〉	29
試験場案内	34
ネット出願方法	38
ネット出願についてのQ & A	41

常葉大学が求める学生像

# Admission Policy 常葉大学のアドミッション・ポリシー

常葉大学には、建学の精神と教育理念に基づいた「アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）」があります。

## ■ 教育理念

常葉大学は、学校法人常葉大学の建学の精神を受け継ぎながら、3つのキーワードを教育理念に掲げ、未来の国や地域に貢献する人材を育成します。

### 知徳兼備

幅広い教養と高度な専門性を身に付け、総合的な判断力と豊かな人間性を備えた人材を育成する。

### 未来志向

先見性をもって社会の課題やニーズをとらえ、いかなる苦難も乗り越え、主体的かつ創造的に行動する人材を育成する。

### 地域貢献

地域社会や産学官と連携しながら、地域の発展及び新たな社会づくりに向けて率先して行動し、活躍する人材を育成する。

## ■ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

本学の3つの教育理念を踏まえ、次のような人材を求めます。

- 自らの責任において主体的に学習する意欲と向上心を持っている者
- 未来を見据え、物事に果敢に挑戦する意欲を持っている者
- 地域社会に貢献する意欲を持っている者

## 教育学部

教育学部は、幅広い教養、豊かな人間性、実践的な指導力を兼ね備え、教育という視点から社会に貢献したいという意欲を持つ学生を求めます。

学校教育課程	学校教育課程では、本学の3つの教育理念、及び教育学部のアドミッション・ポリシーを踏まえ、次のような人材を求めます。 ●小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員となる意欲と向上心を持ち、何事にも積極的に取り組み他者と協働しながら楽しく学修できる者 ●育成したい児童・生徒の理想像を常に追究し、未来を見据え、物事に果敢に挑戦する意欲を持っている者 ●小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の教員となり、地域社会に貢献する意欲を持つとともに、国民を育てる職業に就くという自覚と責任感を持っている者
生涯学習学科	本学の3つの教育理念を踏まえ、生涯学習学科では、次のような学生を求めます。 ●生涯学習の支援・推進に関わる専門家・指導者となることへの熱意を持っている者 ●専門的知識や教養を習得するための基礎的な学力と高い学習意欲を持っている者 ●強い責任感を有し、社会人としてのルールを尊重し、より良い人間関係を築くことに努める者 ●学業に励むとともに、進んで文化・スポーツ活動、ボランティア活動などに参加する者
心理教育学科	心理教育学科では、具体的に次のような学生を求めます。 ●人の心や行動の「機能」や「特性」を理解することに关心を持つ者 ●自らの疑問を解明するために、主体的に学習し、探究しようという意欲と向上心、知的好奇心を持つ者 ●心理学の専門知識・技能を活用し、教育領域のみならず、家庭、地域社会、企業など幅広い領域において、他者の成長や心理的支援に関わりたいという熱意を持つ者

## 外国語学部

外国語学部は、以下のような資質や能力を持つ学生を求めます。

- ・外国語の学修に关心があり、主体的に学習しようという意欲を持つ者
- ・世界諸地域の言語・文化・歴史・社会に、広く興味を持つ者
- ・物事を国際的な視点から柔軟に捉え、国際化する地域社会の諸課題に关心を持ち、多様な人々と協働しながら問題を解決しようとする姿勢を持つ者
- ・国際化する地域社会のニーズに关心を持ち、様々な分野で社会に貢献したいという意欲を持つ者

英米語学科	英米語学科では、具体的に次のような学生を求めます。 ●英語や英語圏の文化・歴史・社会に关心を持ち、その知識を活かして問題発見や解決に挑戦し、自らの考えを発信する意欲を持つ者 ●主体性を持って国際化する地域社会に貢献する意欲を持ち、多様な人々と協働しながら地域社会のニーズにも応えようとする者 ●実践的な英語運用能力および国際化する地域社会で働く上での実務的なスキルを身につけるため、着実に学習が継続できる者
グローバルコミュニケーション学科	グローバルコミュニケーション学科では、具体的に次のような学生を求めます。 ●東アジアやスペイン・ラテンアメリカの言語・文化・歴史・社会に关心を持ち、その知識を活かして問題発見や解決に挑戦し、自らの考えを発信する意欲を持つ者 ●多様な人々と協働しながら社会に貢献するため、積極的かつ主体的に自らの社会人基礎力を向上させようとする者 ●スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語の中から少なくとも2言語の習得に着実に取り組み、学習が継続できる者 ●国際化する地域社会で活躍するためにグローバルな知識と社会人に必要な実務的技能の獲得に努力する者

## 経営学部

経営学部では、経営学の基礎理論や応用理論を修得することを通じて専門能力と応用実践能力をもって将来、企業や自治体等における活躍や地域社会への貢献に意欲のある学生を求めます。

経営学科	経営学科では、具体的に次のような学生を求めます。 ●経営、会計、情報、経済の専門分野を学び、地域の企業や自治体での働きを通じて地域社会に貢献したいという意思を持っている者 ●高い専門性を目指し在学中に各種の資格を取得しながら、それらを将来の自己実現に役立てたいという意思を持っている者 ●経営学部の学びを通して広い世界を視野に入れて、将来グローバルに活躍したいという意思を持っている者
------	---

## 社会環境学部

社会環境学部社会環境学科は、環境問題の解決や社会の安全確保のための社会システムの構築に貢献できる人材の育成を目的としています。そのため、環境や防災の問題に興味を持ち、持続可能な社会の実現に貢献することを目指し、社会の抱える課題の解決のため的確な知識と判断力を身につけたいという意欲のある学生を求めます。

## 保育学部

保育学部保育学科では、具体的に次のような学生を求めます。

- ・保育に携わるうえで、ふさわしい倫理観を持っている者
- ・保育に関する専門的知識・技能を主体的に学修し、継続的に学ぶ意欲を持っている者
- ・子ども理解にもとづき、生涯にわたる人格形成の基礎となる保育を構想・実践する意欲を持っている者
- ・地域社会が抱える課題や子育て支援について、他者と協働し取り組む意欲を持っている者
- ・社会や子どもの多様性を認識し、よりよい社会の実現に向けて取り組む意欲を持っている者

## 造形学部

造形学部造形学科は、次のような人材を求めます。

- ・創り出しが好きであり、アートとデザインの分野に興味を持ち、学習・制作・研究する者
- ・自らの将来と社会の未来を見据え、課題解決に向けて取り組むことができる者
- ・芸術的知性をもとに地域社会に貢献する意欲を持っている者

## 法学部

法学部法律学科は、次のような人材を求めます。

法学部は、幅広い教養と高い公益性・倫理性に加えて法的知識とリーガルマインドを身に付けることにより、積極的に社会を支え、あるいは改善に導くことに意欲を持ち、自らも向上心を持つ学生を求めます。

## 健康科学部

健康科学部は、看護学及び理学療法学それぞれの専門分野の枠を超えて医療専門職として求められる知識や技術、人間性を備え、保健医療福祉の場での活動を通して、地域社会に貢献したいという意欲を持つ学生を求めます。

看護学科	看護学科は具体的に次のような学生を求めます。 ●看護師として人々の健康生活に貢献したいという気持ちを持っている者 ●人権を尊重し、生命に対する尊厳および人々への関心を持っている者 ●主体的に学習しようという意欲と向上心がある者 ●生涯にわたって、専門職として研鑽を積む意欲を持っている者
静岡理学療法学科	静岡理学療法学科は具体的に次のような学生を求めます。 ●理学療法士として人々の健康生活に貢献したいという気持ちを持っている者 ●人権や生命に対して尊厳の気持ちがあり、人と関わることが好きな者 ●地域社会に貢献する意欲を持っている者 ●探究心と向上心を持って努力する者

## 健康プロデュース学部

健康プロデュース学部は「健康」を教育・研究テーマとし、各学科それぞれの専門家・指導者を育成するため、次のような能力と姿勢を持ち、前向きに取組む学生を求めます。

- ・基礎的な学力があり論理的な思考ができる者
- ・他者との良好なコミュニケーション・人間関係を構築できる者
- ・健康づくりに関心・興味があり、地域社会に貢献する意欲がある者

健康栄養学科	健康栄養学科では具体的に次のような学生を求めます。 ●管理栄養士、栄養教諭などの資格に关心があり、資格取得に向けて意欲と向上心を持って、自主的に取り組める者 ●食の専門家として、保健・医療・福祉・食品産業などの分野で教育や指導、栄養管理を通して、地域に貢献したいという希望と意欲を持っている者 ●食や健康・栄養について科学的に研究したい者
保育健康学科	保育健康学科では具体的に次のような学生を求めます。 ●子どもの健康な生活や遊びに关心・意欲を持ち、保育専門職に就くための情熱を兼ね備えた者 ●保育スキル修得・コミュニケーション能力や保育研究力向上に努め、知識・技能を活かして社会貢献する意欲のある者
スポーツ健康科学科	スポーツ健康科学科では具体的に次のような学生を求めます。 ●「身体」「心理」とそれを補完する「社会」の3分野を健康学の視点から幅広く学ぶ意欲のある者 ●将来、スポーツ、医療・福祉、教育といった健康に関わる現場及び社会の様々な環境で活躍する意欲のある者 ●常に自律的行動し、自己の活躍の場を見いだす能力を身につけたい者
健康鍼灸学科	健康鍼灸学科では具体的に次のような学生を求めます。 ●鍼灸師の仕事・国家資格に关心があり、その知識・技術の習得と資格取得に意欲のある者 ●地域社会に关心を持ち、自らの知識・技術を基にした地域貢献への努力を惜しまない者 ●鍼灸を基軸として健康・運動・疾病などについて科学的に研究したい者
健康柔道整復学科	健康柔道整復学科では具体的に次のような学生を求めます。 ●柔道整復学に关心が深く、国家資格取得に強い意欲のある者 ●医学に関する広範な知識と柔道整復学に関する手技を積極的に涵養し、社会貢献を惜しまない者 ●伝統的医術の深化とその科学的発展のために努力する意欲のある者 ●医療者としての高い職業倫理を身につけ、法令遵守の精神を涵養する者

## 保健医療学部

理学療法学科	本学の3つの教育理念を踏まえ、次のような人材を求めます。 ●自らの責任において理学療法学を主体的に学習する意欲と向上心を持つ者 ●未来を見据えて理学療法の現状を分析し、導き出された課題に対して果敢に挑戦する意欲を持つ者 ●理学療法士として身体に障害を持つ人の機能と生活を回復・拡充させることで、地域社会に貢献する意欲を持つ者
作業療法学科	本学の3つの教育理念を踏まえ、次のような人材を求めます。 ●自らの責任において作業療法学を主体的に学習する意欲と向上心を持つ者 ●未来を見据えて作業療法の現状を分析し、導き出された課題に対して果敢に挑戦する意欲を持つ者 ●作業療法士としてこころとからだに障害を持つ人の機能と生活を回復・拡充させることで、地域社会に貢献する意欲を持つ者

# 2026年度 入試日程・募集学部学科・入学定員・入試別募集人数

2026年度  
募集学部学科・入試別募集人数  
入試日程

試験区分		募集学部学科													
		学部	教育学部			外国語学部		経営学部	社会環境学部	保育学部	造形学部	法学部	健康科学部		
		学科	学校教育課程	生涯学習学科 <sup>*1</sup>	心理教育学科	英米語学科	グローバルコミュニケーション学科	経営学科 <sup>*2</sup>	社会環境学科	保育学科	造形学科 <sup>*3</sup>	法律学科	看護学科		
		専攻	生涯教育 専攻	生涯教育 専攻											
		入学キャンパス	静岡草薙キャンパス				静岡草薙キャンパス 浜松キャンパス	静岡草薙キャンパス		静岡瀬名キャンパス	静岡水落キャンパス				
奨学生入試 (全学部統一入試)		入学定員	130名	60名	40名	100名	120名	100名	345名	120名	160名	100名	200名	80名	60名
一般選抜	*4 奨学生A	8名	4名	2名	7名	6名	6名	8名	5名	6名	4名	10名	5名	4名	
		奨学生B	18名	8名	5名	13名	17名	14名	26名	15名	18名	8名	30名	11名	8名
一般入試 (全学部統一入試)		50名	17名	9名	26名	27名	15名	92名	37名	50名	34名	55名	18名	15名	
一般選抜	共通テストプラス入試		7名	2名	2名	4名	5名	5名	14名	5名	8名	4名	10名	3名	2名
	*5 共通テスト利用入試	前期日程	10名	2名	2名	5名	10名	5名	38名	12名	5名	4名	10名	3名	2名
		後期日程	4名	2名	2名	3名	5名	5名	12名	3名	5名	4名	5名	3名	2名

\*1 教育学部生涯学習学科は専攻を必ず選択してください。専攻は第2志望まで選択できます。

\*2 経営学部経営学科は、静岡草薙と浜松の2つのキャンパスのうち、学びたいキャンパスを入学手続き時に自分で決めることができます。

\*3 造形学科の鉛筆デッサンは静岡草薙キャンパスで行います。

\*4 奨学生入試においては、上記の募集人数とは別に試験成績が良好な者を一般入試免除者として認定し（一般合格）、一般入試の合格者と同じ扱いをします。なお、奨学生の選抜は一定の成績基準を設けているため、合格者数が上記の募集人数に満たない場合があります。

\*5 出願時に日本国外に居住する者は後期日程には出願できません。

募集学部学科							出願期間	試験日場	合格発表	入学手続期間
健康プロデュース学部				保健医療学部						
健康栄養学科	保育健康学科	スポーツ健康科学科	健康鍼灸学科	健康柔道整復学科	理学療法学科	作業療法学科				
浜松キャンパス										
80名	50名	110名	30名	30名	40名	40名				
4名	3名	5名	2名	2名	3名	3名	11／7(金) ～ 11／22(土) 消印有効	12／6(土) 静岡草薙キャンパス 静岡水落キャンパス 浜松キャンパス 浜松駅前・沼津	12／19(金)	1次手続 12／19(金)～2／27(金) 消印有効 2次手続 3／2(月)～3／10(火) 消印有効
12名	7名	17名	4名	4名	5名	5名	1／5(月) ～ 1／19(月) 消印有効	1／30(金)・31(土) 静岡草薙キャンパス 浜松キャンパス 浜松駅前・沼津 東京・名古屋・ 豊橋・松本・甲府	2／13(金)	1次手続 2／13(金)～2／27(金) 消印有効 2次手続 3／2(月)～3／10(火) 消印有効
24名	9名	30名	5名	5名	10名	5名	1／5(月) ～ 1／19(月) 消印有効	一般入試 1／30(金)・31(土) のどちらか、あるいは両 日と大学入学共通テスト を受験すること	2／13(金)	1次手続 2／13(金)～2／27(金) 消印有効 2次手続 3／2(月)～3／10(火) 消印有効
4名	3名	4名	1名	1名	2名	2名	1／5(月) ～ 1／19(月) 消印有効	下記以外 個別試験なし 〈造形実技〉 1／31(土) ※4 造形学部志願者で鉛 筆デッサン(想定デッサ ン)を選択する者のみ	2／13(金)	1次手続 2／13(金)～2／27(金) 消印有効 2次手続 3／2(月)～3／10(火) 消印有効
4名	3名	6名	1名	1名	1名	1名	2／2(月) ～ 2／18(水) 消印有効	下記以外 個別試験なし 〈造形実技〉 3／3(火) ※4 造形学部志願者で鉛 筆デッサン(想定デッサ ン)を選択する者のみ	3／18(水)	3／18(水) ～3／23(月) 消印有効

## 【入学手続期間について】

入学手続は、各入試で定められた上記の入学手続期間内に、入学時納付金を一括で納入して所定の入学手続書類の提出を完了する必要があります。入学手続期間が【1次手続】【2次手続】に分かれている入試は、原則として1次手続期間内に入学手続を完了する必要がありますが、他大学受験等のために納付金の一部延納を希望する場合には、1次手続期間内に入学金の納入を完了すれば、残りの授業料等の納入と入学手続書類の提出を2次手続期間まで延期することができます。

# 奨学生入試

## 奨学生入試の目的と入学特典

本学における奨学生入試は単に経済的援助を目的とするものではなく、この入試を通して学力・適性・情熱を持った志願者を多数募り、入学後は他の学生の模範となり、近い将来様々な分野で活躍する人材を社会へ送り出すことを目的としています。

奨学生に合格し本学に入学した場合、奨学生の種別により下記のような特典があります。この制度により減免された授業料は、卒業後も返還の義務はありません。

奨学生に合格しなかった者でも、試験の成績が良好な者（相当数）は一般合格者として、一般入試における合格者と同じ扱いを受けることができます。

奨学生合格者、一般合格者ともに専願の拘束はありません。

### ■ 奨学生の種別

種別	特典内容
奨学生A	奨学生Aに合格し本学に入学した場合、入学後の2年間、奨学生として授業料を全額減免します。さらに2年次修了の時点で、単位を修得した科目数と成績が一定レベルに達した場合は、続く2年間も同様に授業料を全額減免します。
奨学生B	奨学生Bに合格し本学に入学した場合、入学後の2年間、奨学生として授業料を半額減免します。さらに2年次修了の時点で、単位を修得した科目数と成績が一定レベルに達した場合は、続く2年間も同様に授業料を半額減免します。

## 出願期間

奨学生入試において、インターネットで志願情報を登録する【ネット出願】で受付します。

出願期間	2025年11月7日(金)～2025年11月22日(土) 消印有効
------	-----------------------------------

※ インターネットでの出願登録後、出願書類を出願期間内に郵送してください。ネット出願は、締切日17:00までの受付です。

## 試験日・試験場

試験日	2025年12月6日(土)
試験場	静岡草薙キャンパス、静岡水落キャンパス、浜松キャンパス、浜松駅前会場、沼津会場

- (1) 出願時に希望した試験場は変更できません。
- (2) 受験票に記載された試験場を必ず確認してください。  
人数制限により出願時に希望した試験場が変更されている場合があります。
- (3) 造形学部の鉛筆デッサンは静岡草薙キャンパスで行います。

※ 試験場の詳細は p.34～p.36 参照

## 選抜方法

試験当日の学力試験の成績、実技試験（教育学部学校教育課程の実技型を選択した者、および造形学部の鉛筆デッサン（想定デッサン）または作品提出（併用可）を選択した者）の結果、調査書等の出願書類を総合的に評価して合否を判定します。

※ 試験科目は p.8～p.9、実技試験の詳細は p.20 参照

## 試験時間割

時限	試験時間	教科	科目	試験方法
1 時限目集合	9：30			
1 時限	9：50～10：50（60分）	国語	「現代の国語」「言語文化」	
2 時限	11：30～12：30（60分）	外国語 (英語)	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	マークシート式
昼休み	12：30～13：30（60分）			
3 時限目集合	13：30			
※1 3 時限	13：50～14：50（60分）	地理歴史・ 公民	「世界史探究」	マークシート式
			「日本史探究」	
			「政治・経済」	
		理科	「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」	
※4 4 時限	15：30～16：30（60分）	数学①	「数学I・数学A」	マークシート式
		数学②	「数学I・数学A・数学II・数学B」	
	15：30～17：00（90分）	造形実技	鉛筆デッサン（想定デッサン）	
				—

- ※ 試験教科、及び試験科目は試験当日に選択してください。（造形実技 鉛筆デッサンを除く）
- ※ 選択した教科型にかかわらず試験当日は最大4教科受験することが可能です。選択科目は高得点の科目を合否判定に利用します。
- ※ 2時限目以降からの受験者は、受験教科の試験開始20分前までに試験室に集合してください。
- ※1 地理歴史・公民、理科は、どちらか1教科を選択してください。
- ※2 地理歴史・公民は、「世界史探究」、「日本史探究」、「政治・経済」の中から1科目を選択してください。（1科目1教科）
- ※3 理科は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から2科目選択してください。（2科目で1教科として扱います）
- ※4 数学①・数学②と造形実技を同時に受験することはできません。
- ※5 数学①、数学②は、どちらか1教科を選択してください。

## 合格発表

合 格 発 表 日	2025年12月19日（金）
-----------	----------------

合格者本人に郵便で通知します。掲示は行いません（p.28 参照）。

## 追加合格（奨学生入試受験者）

入学手続の結果、入学予定者に欠員が生じた場合に限り「不合格者」の中から、一部の学部・学科において追加合格を出す場合があります。対象の学部・学科等、詳細は2026年2月2日（月）～3月11日（水）の期間に『トコナビ』の〔INFORMATION〕へ掲載します。電話等での問い合わせには一切応じませんので各自確認してください。

## 入学手続期間

合格者は入学手続期間内に入学手続書類の提出及び入学時納付金の納入を完了してください（p.29 参照）。

入 学 手 続 期 間	1次手続（一括納付または入学金のみ納付）	2次手続（授業料等納付）
	2025年12月19日（金）～2026年2月27日（金） 消印有効	2026年3月2日（月）～2026年3月10日（火） 消印有効 ※2次手続を希望する場合は1次手続期間に入学金を納入してください。

※ 出願資格、出願方法、その他については、共通事項として、p.21 以降を必ず確認してください。

## 試験科目（受学生入試）

全学部統一入試のため、一度の試験で複数学科の併願が可能です。ただし、受験科目によっては、併願できない学科もあります。

■試験時間：60分（鉛筆デッサン（想定デッサン）は90分）

■試験方法：マークシート方式

■選択科目を複数受験した場合（ただし、3時限目の地理歴史・公民、理科および4時限目の数学①、数学②、造形実技において、同一時間帯の中で選択できるのは1教科1科目のみ）、試験科目の条件の中で高得点の科目を合否判定に用います。

■学部・学科が指定する教科型および調査書の点数化（全体の学習成績の状況×10）で総合的に判定します。

学部	学科	教科	国語	外国語 (英語)	地理歴史・公民			理科	数学		実技試験	調査書	備考
		科目	*1 現代の国語 言語文化	論理・表現I	世界史探求	日本史探求	政治・経済	*2 物理基礎 化学基礎 生物基礎 (2科目選択)	① 数学I・ 数学A	② 数学I 数学A 数学II 数学B	*3 音楽実技 鉛筆デッサン 作品提出	全体の 学習成績 の状況 ×10	
		配点 時間	100点 60分	100点 60分	100点 60分				100点 60分	100点 60分	100点	50点	
教育学部	学校教育課程	文系型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	—	▲	—	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
		理系型 (350点)	◎	◎	—	—	—	▲	—	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
		実技型 (350点)	◎	◎	—	—	—	—	—	—	◎ 音楽実技 (録画審査)	◎	
	生涯学習学科	3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	心理教育学科	3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
外国語学部	英米語学科	*4 2教科型 (350点)	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎	
		*4 3教科型 (450点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	グローバル コミュニケーション 学科	2教科型 (250点)	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—	◎	
		3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
経営学部	経営学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	◎	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
	社会環境学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	◎	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)
保育学部	保育学科	2教科型 (250点)	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)

\*1 「言語文化」は古文・漢文を除きます。

\*2 理科は「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」の中から2科目選択、2科目で1科目として扱います（60分で選択した2科目を解答してください）。

\*3 「数学B」は数列を出題範囲とします。

\*4 外国語学部英米語学科のみ外国語（英語）を200点満点に換算し2教科型（350点）、3教科型（450点）とします。

\*5 音楽実技はピアノ（50点）+声楽（50点）または、ピアノ（25点）+声楽（25点）+管弦打楽器（50点）のいずれかを録画したDVDを出願時に提出する必要があります（録画審査）。

\*6 造形学部志願者で実技試験を選択する場合は、実技試験の受験方法を「A. 鉛筆デッサン」「B. 作品提出」「C. 鉛筆デッサン+作品提出」から選択してください。

\*7 鉛筆デッサンは想定デッサン（90分・100点）とし、静岡草薙キャンパスにおいて4時限目に実施します（静岡草薙キャンパス以外の会場で受験する方は鉛筆デッサンを選択できません）。

\*8 作品提出は、高校入学後に制作したもの。自主制作も可。

\*9 併用の場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に利用します。

\*10 高等学校卒業後、保存年限を過ぎて調査書が発行されない場合、および高等学校卒業程度認定合格者の全体の学習成績の状況は、一律「3.5」として算出します。

\* 調査書が出ない場合は、p.22 (2) 調査書を参照してください。

〈凡例〉 ◎必須 ■ 3教科3科目選択 □ 3教科3科目選択〔国語・外国語(英語)いずれか1教科を含むこと〕

● 2教科2科目選択 ○ 2教科2科目選択〔国語・外国語(英語)いずれか1教科を含むこと〕 ▲・△ 1教科1科目選択

学部	学科	教科	国語	外国語 (英語)	地理歴史・公民			理科	数学		実技試験	調査書	備考
		科目	※1 現代の国語 言語文化	論理・表現I	世界史探究	日本史探究	政治・経済	物理基礎 化学基礎 生物基礎 (2科目選択)	① 数学I・ 数学A	② 数学I 数学A 数学II 数学B	※3 音楽実技 鉛筆テッサン 作品提出	※10 全体の 学習成績 の状況 ×10	
		配点時間	100点 60分	100点 60分	100点 60分				100点 60分	100点 60分	100点	50点	
造形学部	造形学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※6 鉛筆テッサン※7 または作品提出 ※8(併用可※9)
		3教科型 (350点)	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	※6 鉛筆テッサン※7 または作品提出 ※8(併用可※9)
法 学 部	法律学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高 得点の科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	◎ ▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は 高得点の1科目を合否判定に利用する)
健康科学部	看護学科	3教科型 (350点)	●	◎	—	—	—	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
	静岡理学療法学科	3教科型 (350点)	●	◎	—	—	—	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
健 康 プロデュース 学 部	健康栄養学科	3教科型 (350点)	■	■	—	—	—	■	■	■	■	—	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は 高得点の3科目を合否判定に利用する)
	保育健康学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高 得点の科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は 高得点の1科目を合否判定に利用する)
	スポーツ健康科学科	2教科型 (250点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高 得点の科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	●	◎	●	●	●	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
	健康鍼灸学科	2教科型 (250点)	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は 高得点の1科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	◎	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
	健康柔道整復学科	2教科型 (250点)	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は 高得点の1科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	◎	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
保健医療学部	理学療法学科	2教科型 (250点)	●	●	—	—	—	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	■	■	—	—	—	■	■	■	■	—	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は 高得点の3科目を合否判定に利用する)
	作業療法学科	2教科型 (250点)	●	●	—	—	—	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は 高得点の2科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (350点)	■	■	—	—	—	■	■	■	■	—	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は 高得点の3科目を合否判定に利用する)

# 一般入試、共通テストプラス入試

## 入学特典

### 一般入試

成績上位者 30 名を特別奨学生とし、初年度納付金（授業料）から 20 万円減免します。

## 出願期間

一般入試・共通テストプラス入試において、インターネットで志願情報を登録する【ネット出願】で受付します。

試験区分	出願期間
一般入試	2026 年 1 月 5 日（月）～ 2026 年 1 月 19 日（月）消印有効
共通テストプラス入試	

※ インターネットでの出願登録後、出願書類を出願期間内に郵送してください。ネット出願は、締切日 17:00 までの受付です。

## 試験日・試験場

試験区分	試験日	試験場
一般入試	2026年1月30日(金)	静岡草薙キャンパス、浜松キャンパス、浜松駅前会場、 沼津会場、東京会場、名古屋会場、豊橋会場、松本会場、甲府会場
	2026年1月31日(土)	

- (1) 出願時に希望した試験場は変更できません。
- (2) 受験票に記載された試験場を必ず確認してください。  
人数制限により出願時に希望した試験場が変更されている場合があります。
- (3) 造形学部の鉛筆デッサンは静岡草薙キャンパスで行います。

※ 試験場の詳細は p.34 ~ p.36 参照

## 選抜方法

### 〔一般入試〕

試験当日の学力試験の成績、実技試験（教育学部学校教育課程の実技型を選択した者、および造形学部の鉛筆デッサン（想定デッサン）または作品提出（併用可）を選択した者）の結果、調査書等の出願書類を総合的に評価して合否を判定します。

※ 試験科目は p.12 ~ p.13、実技試験の詳細は p.20 参照

### 〔共通テストプラス入試〕

2026 年度一般入試の試験当日の学力試験の成績、実技試験（教育学部学校教育課程の実技型を選択した者、および造形学部の鉛筆デッサン（想定デッサン）または作品提出（併用可）を選択した者）の結果、令和 8 年度大学入学共通テストの成績、調査書等の出願書類を総合的に評価して合否を判定します。

※ 試験科目は p.14 ~ p.15、実技試験の詳細は p.20 参照

## 試験時間割

時限	試験時間	教科	科目	試験方法
1 時限目集合	9：30			
1 時限	9：50～10：50（60分）	国語	「現代の国語」「言語文化」	マークシート式
2 時限	11：30～12：30（60分）	外国語 (英語)	「英語コミュニケーションⅠ」「英語コミュニケーションⅡ」「論理・表現Ⅰ」	
昼休み	12：30～13：30（60分）			
3 時限目集合	13：30			
3 時限	13：50～14：50（60分）	地理歴史・ 公民	「世界史探究」	マークシート式
			「日本史探究」	
			「政治・経済」	
		理科	「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」	
4 時限	15：30～16：30（60分）	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	マークシート式
		数学②	「数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学B」	
	15：30～17：00（90分）	造形実技	鉛筆デッサン（想定デッサン）	—

- ※ 試験教科、及び試験科目は試験当日に選択してください。（造形実技 鉛筆デッサンを除く）
- ※ 選択した教科型にかかわらず試験当日は最大4教科受験することが可能です。選択科目は高得点の科目を合否判定に利用します。
- ※ 2時限目以降からの受験者は、受験教科の試験開始20分前までに試験室に集合してください。
- ※ 1 地理歴史・公民、理科は、どちらか1教科を選択してください。
- ※ 2 地理歴史・公民は、「世界史探究」、「日本史探究」、「政治・経済」の中から1科目を選択してください。（1科目1教科）
- ※ 3 理科は、「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」の中から2科目選択してください。（2科目で1教科として扱います）
- ※ 4 数学①・数学②と造形実技を同時に受験することはできません。
- ※ 5 数学①、数学②は、どちらか1教科を選択してください。
- ※ 6 一般入試、共通テストプラス入試、共通テスト利用〔前期日程〕を併願し、造形実技を受験する場合の実技試験は、1日のみ受験となります。

## 合格発表

試験区分	合格発表日
一般入試	
共通テストプラス入試	2026年2月13日（金）

合格者本人に郵便で通知します。掲示は行いません（p.28 参照）。

## 追加合格（一般入試受験者）

入学手続の結果、入学予定者に欠員が生じた場合に限り「不合格者」の中から、一部の学部・学科において追加合格を出す場合があります。対象の学部・学科等、詳細は2026年2月20日（金）～3月11日（水）の期間に『トコナビ』の〔INFORMATION〕へ掲載します。電話等での問い合わせには一切応じませんので各自確認してください。

## 入学手続期間

合格者は入学手続期間内に入学手続書類の提出及び入学時納付金の納入を完了してください（p.29 参照）。

試験区分	入学手続期間	
	1次手続（一括納付または入学金のみ納付）	2次手続（授業料等納付）
一般入試	2026年2月13日（金）～2026年2月27日（金） 消印有効	2026年3月2日（月）～2026年3月10日（火） 消印有効
共通テストプラス入試		※2次手続を希望する場合は1次手続期間に入学金を納入してください。

※ 出願資格、出願方法、その他については、共通事項として、p.21 以降を必ず確認してください。

## 試験科目（一般入試）

全学部統一入試のため、一度の試験で複数学科の併願が可能です。ただし、受験科目によっては、併願できない学科もあります。

■試験時間：60分（鉛筆デッサン（想定デッサン）は90分）

■試験方法：マークシート方式

■選択科目を複数受験した場合（ただし、3時限目の地理歴史・公民、理科および4時限目の数学①、数学②、造形実技において、同一時間帯の中で選択できるのは1教科1科目のみ）、試験科目の条件の中で高得点の科目を合否判定に用います。

学部	学科	教科	国語	外国語 (英語)	地理歴史・公民			理科	数学		実技試験	備考	
		科目	※1 現代の国語 言語文化	論理・表現I	世界史探究	日本史探究	政治・経済	物理基礎 化学基礎 生物基礎 (2科目選択)	① 数学Ⅰ・ 数学A	② 数学Ⅰ 数学A 数学Ⅱ 数学B	※3 音楽実技 鉛筆デッサン 作品提出		
教育学部	学校教育課程	文系型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	—	▲	—	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
		理系型 (300点)	◎	◎	—	—	—	▲	—	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
		実技型 (300点)	◎	◎	—	—	—	—	—	—	◎ 音楽実技 (録画審査)	※5	
	生涯学習学科	3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
	心理教育学科	3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
外国語学部	英米語学科	※4 2教科型 (300点)	◎	※4 ◎	—	—	—	—	—	—	—		
		※4 3教科型 (400点)	◎	※4 ◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
	グローバル コミュニケーション 学科	2教科型 (200点)	◎	◎	—	—	—	—	—	—	—		
		3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
経営学部	経営学科	2教科型 (200点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・外國語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)	
		3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
社会環境学部	社会環境学科	2教科型 (200点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・外國語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科目を合否判定に利用する)	
		3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
保育学部	保育学科	2教科型 (200点)	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	
		3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1科目を合否判定に利用する)	

※1 「言語文化」は古文・漢文を除きます。

※2 理科は「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」の中から2科目選択、2科目で1科目として扱います（60分で選択した2科目を解答してください）。

※3 「数学B」は数列を出題範囲とします。

※4 外国語学部英米語学科のみ外國語(英語)を200点満点に換算し2教科型(300点)、3教科型(400点)とします。

※5 音楽実技はピアノ(50点)+声楽(50点)または、ピアノ(25点)+声楽(25点)+管弦打楽器(50点)のいずれかを録画したDVDを出願時に提出する必要があります(録画審査)。

※6 造形学部志願者で実技試験を選択する場合は、実技試験の受験方法を「A. 鉛筆デッサン」「B. 作品提出」「C. 鉛筆デッサン+作品提出」から選択してください。

※7 鉛筆デッサンは想定デッサン(90分・100点)とし、静岡草薙キャンパスにおいて4時限目に実施します（静岡草薙キャンパス以外の会場で受験する方は鉛筆デッサンを選択できません）。

※8 作品提出は、高校入学後に制作したもの。自主制作も可。

※9 併用の場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に利用します。

〈凡例〉 ◎必須 ■ 3教科3科目選択 □ 3教科3科目選択〔国語・外国語(英語)いずれか1教科を含むこと〕

● 2教科2科目選択 ○ 2教科2科目選択〔国語・外国語(英語)いずれか1教科を含むこと〕 ▲・△ 1教科1科目選択

学部	学科	教科	国語	外国語 (英語)	地理歴史・公民			理科	数学		実技試験	備考
		科目	※1 現代の国語 言語文化	論理・表現I	世界史探究	日本史探究	政治・経済	物理基礎 化学基礎 生物基礎 (2科目選択)	① 数学I・ 数学A	② 数学I 数学A 数学II 数学B		
		配点 時間	100点 60分	100点 60分	100点 60分				100点 60分	100点 60分		
造形学部	造形学科	2教科型 (200点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※6 ○ 新築デザイン※7 または作品提出 ※8(借用可否)
		3教科型 (300点)	□	□	□	□	□	□	□	□	□	※6 □ 新築デッサン※7 または作品提出 ※8(借用可否)
法学部	法律学科	2教科型 (200点)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科 目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	□の内3教科3科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科 目を合否判定に利用する)
健康科学部	看護学科	3教科型 (300点)	●	◎	—	—	—	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
	静岡理学療法学科	3教科型 (300点)	●	◎	—	—	—	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
健康 プロデュース 学 部	健康栄養学科	3教科型 (300点)	■	■	—	—	—	■	■	■	—	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は高得点の3 科目を合否判定に利用する)
	保育健康学科	2教科型 (200点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科 目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	◎	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1 科目を合否判定に利用する)
	スポーツ健康科学科	2教科型 (200点)	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○の内2教科2科目選択、ただし国語・ 外国語(英語)のいずれか1教科を含むこと (選択科目を複数科目受験した場合は高得点の科 目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	●	◎	●	●	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
	健康鍼灸学科	2教科型 (200点)	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1 科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	◎	●	●	●	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
	健康柔道整復学科	2教科型 (200点)	◎	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	—	▲の内1教科1科目選択 (選択科目を2科目以上選択した場合は高得点の1 科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	◎	●	●	●	●	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
保健医療 学 部	理学療法学科	2教科型 (200点)	●	●	—	—	—	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	■	■	—	—	—	■	■	■	—	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は高得点の3 科目を合否判定に利用する)
	作業療法学科	2教科型 (200点)	●	●	—	—	—	●	●	●	—	●の内2教科2科目選択 (選択科目を3科目以上選択した場合は高得点の2 科目を合否判定に利用する)
		3教科型 (300点)	■	■	—	—	—	■	■	■	—	■の内3教科3科目選択 (選択科目を4科目以上選択した場合は高得点の3 科目を合否判定に利用する)

## 試験科目（共通テストプラス入試）

〈凡例〉

◎一般入試必須 ●一般入試選択（複数科目を選択した場合は選択科目の中で高得点の科目を合否判定に利用する）

		一般入試（1教科1科目）									
学 部	学科		国語	外国語 (英語)	地理歴史・公民			理科	数学		実技試験
		科目	※1 現代の国語 言語文化	論理・表現I	世界史探究	日本史探究	政治・経済	物理基礎 化学基礎 生物基礎 (2科目選択)	① 数学I・ 数学A	② 数学I・ 数学A 数学II 数学B	※3 音楽実技 録画デッサン 作品提出
		配点 時間 採用科目数	100点 60分	100点 60分	100点 60分			100点 60分		100点 60分	100点
教 育 学 部	学校教育課程	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	●	※4 音楽実技 録画審査
	生涯学習学科 心理教育学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	—	—
外 国 語 学 部	英米語学科	1科目	—	◎	—	—	—	—	—	—	—
	グローバル コミュニケーション学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	—	—
経 営 学 部	経営学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	—	—
社会環境学部	社会環境学科	高得点 1科目	●	●	●	●	●	●	●	●	—
保 育 学 部	保育学科	1科目	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
造 形 学 部	造形学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	—	※5 鉛筆デッサン※5 または作品提出 ※6 (併用可※7)
法 学 部	法律学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	—	—
健 康 科 学 部	看護学科	1科目	—	◎	—	—	—	—	—	—	—
	静岡理学療法学科	1科目	—	◎	—	—	—	—	—	—	—
健康プロデュース学部	健康栄養学科	1科目	●	●	—	—	—	●	●	●	—
	保育健康学科	1科目	◎	—	—	—	—	—	—	—	—
	スポーツ健康科学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	—	—	—	—
	健康鍼灸学科	高得点 1科目	●	●	●	●	●	●	●	●	—
	健康柔道整復学科	高得点 1科目	●	●	●	●	●	●	●	●	—
保健医療学部	理学療法学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	●	●	●	—
	作業療法学科	高得点 1科目	●	●	—	—	—	●	●	●	—

### 〔一般入試の注意点〕

※1 「言語文化」は古文・漢文を除きます。

※2 理科は「物理基礎」・「化学基礎」・「生物基礎」の中から2科目選択、2科目で1科目として扱います（60分で選択した2科目を解答してください）。

※3 「数学B」は数列を出題範囲とします。

※4 音楽実技はピアノ（50点）+声楽（50点）または、ピアノ（25点）+声楽（25点）+管弦打楽器（50点）のいずれかを録画した録画メディア（DVD、Blu-ray、USBメモリ）を出願時に提出する必要があります（録画審査）。

※5 鉛筆デッサンは想定デッサン（90分・100点）とし、静岡草薙キャンパスにおいて4時間目に実施します（静岡草薙キャンパス以外の会場で受験する方は鉛筆デッサンを選択できません）。

※6 作品提出は高校入学後に制作したもの。自主制作も可。

※7 併用の場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に利用します。

## 〈凡例〉

▲大学入学共通テスト選択（複数科目を選択した場合は高得点の科目を合否判定に利用する）

### 〔大学入学共通テストの注意点〕

※1 地理歴史・公民において2科目を受験した場合は、第1解答科目の点数を採用します。

※2 理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択して1科目として扱います。なお2科目を受験した場合は、第1解答科目の点数を採用します。

※3 「国語」は古文・漢文を除きます。100点満点に換算した点数を採用。

※4 外国語学部以外の学部は外国語「英語」におけるリスニングを含みません。

# 共通テスト利用入試 [前期日程・後期日程]

## 入学特典

共通テスト利用入試 [前期日程]

成績上位者 30 名を特別奨学生とし、初年度納付金（授業料）から 20 万円減免します。

## 出願期間

共通テスト利用入試において、インターネットで志願情報を登録する【ネット出願】で受付します。

試験区分	出願期間	
共通テスト 利用入試	〔前期日程〕	2026年1月5日(月)～2026年1月19日(月) 消印有効
	〔後期日程〕	2026年2月2日(月)～2026年2月18日(水) 消印有効

※ インターネットでの出願登録後、出願書類を出願期間内に郵送してください。ネット出願は、締切日 17:00 までの受付です。

## 試験日・試験場・試験時間

造形学部志願者で鉛筆デッサンを選択した者以外、個別試験なし

試験区分	試験日	集合時刻	試験時間	教科	試験場
共通テスト 利用入試	〔前期日程〕※	2026年1月31日(土)	15:10	15:30～17:00 (90分)	造形実技： 鉛筆デッサン (想定デッサン)
	〔後期日程〕	2026年3月3日(火)	13:00	13:20～14:50 (90分)	

※ 共通テスト利用〔前期日程〕、一般入試、共通テストプラス入試を併願し、造形実技を受験する場合の実技試験は、1日のみ受験となります。

## 大学入学共通テスト・成績請求チケットについて

本学の共通テスト利用入試における成績請求手続きは、「チケット方式」です。事前に共通テスト出願サイトのマイページから『成績請求チケット』を取得し、印刷してください。

本学の web 出願サイトでは、「成績請求票番号」等、必要事項を入力後印刷した「ネット出願提出シート」に『共通テスト成績請求チケット』を必ず貼付してください。

## 選抜方法

令和8年度大学入学共通テストの成績、実技試験（教育学部学校教育課程の実技型を選択した者、および造形学部の鉛筆デッサン（想定デッサン）または作品提出（併用可）を選択した者）の結果、調査書等の出願書類を総合的に評価して合否を判定します。

※ 試験科目は p.18～p.19、実技試験の詳細は p.20 参照

## 合格発表

試験区分		合格発表日
共通テスト利用入試	〔前期日程〕	2026年2月13日（金）
	〔後期日程〕	2026年3月18日（水）

合格者本人に郵便で通知します。掲示は行いません（p.28 参照）。

## 入学手続期間

合格者は入学手続期間内に入学手続書類の提出及び入学時納付金の納入を完了してください（p.29 参照）。

試験区分	入学手続期間	
	1次手続（一括納付または入学金のみ納付）	2次手続（授業料等納付）
共通テスト利用入試〔前期日程〕	2026年2月13日（金）～2026年2月27日（金） 消印有効	2026年3月2日（月）～2026年3月10日（火） 消印有効 ※2次手続を希望する場合は1次手続期間に入学金を納入してください。
試験区分	入学手続期間	
共通テスト利用入試〔後期日程〕	2026年3月18日（水）～2026年3月23日（月） 消印有効	

※ 出願資格、出願方法、その他については、共通事項として、p.21 以降を必ず確認してください。

共通テスト  
利用入試

## 試験科目（本学が利用する令和8年度大学入学共通テストの教科・科目）

学部	学科	試験方式 (合計点)	※1 国語	※2 外国語	地理歴史・公民					※3 数学	理 科				
					国語	英語 (リーディング)	英語 (リスニング)	「歴史総合、世界史探究」	「歴史総合、日本史探究」	「地理総合、地理探究」	「公共、倫理」	「公共、政治・経済」	「地理総合/歴史総合/公共」	①	②
教育学部	学校教育課程	3教科型 (300点)	◎	◎	—			▲			▲			△	△
		5教科型 (500点)	◎	◎	—			▲			▲			△	△
	生涯学習学科 心理教育学科	3教科型 (300点)	◎	◎	—			▲			▲			△	△
		5教科型 (500点)	◎	◎	—			▲			▲			△	△
外国語学部	英米語学科 グローバル コミュニケーション学科	2教科型 (英米300点) (グローバル200点)	▲	◎	◎			▲			—			—	—
		3教科型 (英米400点) (グローバル300点)	◎	◎	◎			▲			▲			—	—
経営学部	経営学科	2教科型 (200点)	▲	▲	—			▲			▲			—	—
		3教科型 (300点)	▲	◎	—			▲			▲			—	—
社会環境学部	社会環境学科	2教科型 (200点)	▲	▲	—			▲			▲			△	△
		3教科型 (300点)	▲	◎	—			▲			▲			△	△
保育学部	保育学科	2教科型 (200点)	◎	▲	—			▲			▲			△	△
		3教科型 (300点)	◎	◎	—			▲			▲			△	△
造形学部	造形学科	2教科型 (200点)	▲	▲	—			▲			▲			△	△
		3教科型 (300点)	▲	▲	—			▲			▲			△	△
法学部	法律学科	3教科型 (300点)	◎	◎	—			▲			▲			—	—
健康科学部	看護学科 静岡理学療法学科	3教科型 (300点)	▲	◎	—			—			▲			△	△
健康科学部	健康栄養学科	3教科型 (300点)	▲	▲	—			—			▲			△	△
	保育健康学科	2教科型 (200点)	▲	▲	—			▲			▲			△	△
		3教科型 (300点)	◎	◎	—			▲			▲			△	△
	スポーツ健康科学科	2教科型 (200点)	▲	▲	—			▲			▲			△	△
		3教科型 (300点)	▲	◎	—			▲			▲			△	△
	健康鍼灸学科 健康柔道整復学科	2教科型 (200点)	◎	▲	—			▲			▲			△	△
		3教科型 (300点)	◎	▲	—			▲			▲			△	△
保健医学部	理学療法学科 作業療法学科	3教科型 (300点)	▲	◎	—			—			▲			△	△

共通入試

※1 「国語」は古文・漢文を除きます。100点満点に換算した点数を採用

※2 外国語学部以外の学部は外国语「英語」におけるリスニングを含みません。

※3 地理歴史・公民において2科目を受験をした場合は、第1解答科目の点数を採用します。

※4 理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択して1科目として扱います。なお2科目を受験した場合は、第1解答科目の点数を採用します。

〈凡例〉 ◎必須 ●選択必須 ▲選択 △2つ選択

理 科							情報	個別試験 (実技試験)	備 考 (選択科目について)
生物基礎	地学基礎	「物理」	「化学」	「生物」	「地学」	「情報I」			
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	▲ <sup>*5</sup> 音楽実技 (録画審査)	▲ <sup>*5</sup> 音楽実技 (録画審査)	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目と音楽実技のうち1教科1科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用。音楽実技選択者は個別試験音楽実技あり(録画審査)各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	▲ <sup>*5</sup> 音楽実技 (録画審査)	▲ <sup>*5</sup> 音楽実技 (録画審査)	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目と音楽実技のうち3教科3科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用。音楽実技選択者は個別試験音楽実技あり(録画審査)各100点 計500点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目のうち1教科1科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用。各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目のうち3教科3科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用。各100点 計500点
—	—	—	—	—	—	—	—	—	選択科目は国、地歴・公の2教科7科目のうち1教科1科目を採用 〈英米語〉外200点、選100点 計300点 〈グローバル〉外200点×0.5=100点、選100点 計200点
—	—	—	—	—	—	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、情の3教科10科目のうち1教科1科目を採用 〈英米語〉国100点、外200点、選100点 計400点 〈グローバル〉国100点、外200点×0.5=100点、選100点 計300点
—	—	—	—	—	—	▲	—	—	選択科目は国、英、地歴・公、数、情の5教科12科目のうち2教科2科目を採用 各100点 計200点
—	—	—	—	—	—	▲	—	—	選択科目は国、地歴・公、数、情の4教科11科目のうち2教科2科目を採用 各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、地歴・公、数、理、情の5教科16科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は英、地歴・公、数、理、情の5教科16科目のうち1教科1科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	▲ <sup>*6</sup> 鉛筆デッサン※6 または作品提出 ※7(併用可※8)	▲ <sup>*6</sup> 鉛筆デッサン※6 または作品提出 ※7(併用可※8)	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)と造形実技(個別試験)から2教科2科目を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	▲ <sup>*6</sup> 鉛筆デッサン※6 または作品提出 ※7(併用可※8)	▲ <sup>*6</sup> 鉛筆デッサン※6 または作品提出 ※7(併用可※8)	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)と造形実技(個別試験)から3教科3科目を採用 各100点 計300点
—	—	—	—	—	—	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、情の3教科10科目のうち1教科1科目を採用 各100点 計300点
△	—	▲	▲	▲	—	—	—	—	選択科目は国、数、理の3教科8科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点
△	—	▲	▲	▲	—	▲	—	—	選択科目は英、数、理、情の5教科10科目のうち3教科3科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目のうち1教科1科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用。各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は地歴・公、数、理、情の4教科15科目のうち1教科1科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用。各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、英、地歴・公、数、理、情の6教科17科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は国、地歴・公、数、理、情の5教科16科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は英、地歴・公、数、理、情の5教科16科目のうち1教科1科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計200点
△	△	▲	▲	▲	▲	▲	—	—	選択科目は英、地歴・公、数、理、情の5教科16科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点
△	—	▲	▲	▲	—	▲	—	—	選択科目は国、数、理、情の4教科9科目のうち2教科2科目(理科の基礎を付す科目は2つの出題範囲を選択)を採用 各100点 計300点

\*5 音楽実技はピアノ(50点)+声楽(50点)または、ピアノ(25点)+声楽(25点)+管弦打楽器(50点)のいずれかを録画した録画メディア(DVD、Blu-ray、USBメモリ)を出願時に提出する必要があります(録画審査)。

\*6 造形学部造形学科に志願し、鉛筆デッサンを選択した場合は、個別試験として想定デッサン(90分・100点)を静岡草薙キャンパスにおいて実施します。

\*7 作品提出は高校入学後に制作したもの。自主制作も可。

\*8 併用の場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に利用します。

# 学部別試験内容に関する留意事項

## 教育学部学校教育課程〔音楽実技選択者〕

### 【音楽実技試験（録画審査）について】

教育学部学校教育課程の実技型を選択する者は、演奏を収録したことによって音楽実技試験（録画審査）の受験とします。なお、収録方法は以下のように行い、出願書類とともに同封してください。

次のピアノと声楽、及び管弦打楽器の組み合わせから一組を選択して収録してください。

組み合わせ（ピアノ+声楽）、（ピアノ+声楽+管弦打楽器）

ピアノ	下記の①～③より任意の1曲を選択し、演奏する。ただし③は管弦打楽器を選択者のみ選択可能とする。 ①モーツアルトまたはベートーヴェンのソナタ（第1楽章もしくは終楽章） <b>なお、次の曲は除外する。</b> モーツアルト K.475、ベートーヴェン Op.13「悲愴」、Op.27-2「月光」 ②ソナチネアルバム第1巻より、ソナチネ及びソナタ（第1楽章または最終楽章） ③ツェルニー30番。（管弦打楽器選択者のみ選択可能）
声 楽	下記の①～②より任意の1曲を選択し、演奏する。ただし②は管弦打楽器を選択者のみ選択可能とする。 ①● Sebben crudele (A.Caldara) ● Caro mio ben (G.Giordano) ● An die Musik (F.Schubert) ●浜辺の歌（成田為三）（2番まで） ●荒城の月（瀧廉太郎／山田耕筰編曲）（2番まで） ●花の街（團伊玖磨）（2番まで） 原語で歌唱する。調性は自由。 ②コンコネ 50番の10,11,12番から1曲を選択。母音、階名唱のどちらでも良い。調性は自由。（管弦打楽器選択者のみ選択可能）
管弦打楽器	下記の①～②より1曲を選択し、演奏する。 ①【管楽器・弦楽器】 選択した個々の楽器用の独奏曲集（編曲されたものでも良い）の中から任意選択。 ②【打楽器】 下記のα) β) のどちらかを選択し、指定の方法で演奏する。 α) スネアドラム：スネアドラム用の独奏曲（編曲されたものでも良い）を任意選択。 β) マリンバ：マリンバ用の独奏曲（編曲されたものでも良い）を任意選択。 ※任意の楽曲は、独奏又は伴奏付きの楽曲であること。練習曲でも可。なお、選択した曲の楽譜を1部（コピー可）に氏名を記入し、出願書類に同封すること。

※すべて暗譜の必要はありません。

※すべての楽曲の繰り返しは、省略して演奏してください。

- (1) 演奏する前に、自分の氏名と演奏曲目をカメラに向かって告げてください。
- (2) 声楽は正面から上半身を収録してください。
- (3) ピアノは横顔と指先、ペダルまで映るように収録してください。
- (4) 管弦打楽器は顔の表情や楽器を演奏する手元が確認できるように収録してください。
- (5) 声楽は伴奏付きで演奏することとします。なお、伴奏者の画像収録は必要ありません。調性は自由です。
- (6) 管弦打楽器についてはピアノ伴奏の有無は任意とします。
- (7) DVDは他の機器で再生可能になるように、必ずファイナライズをしてください。（PC以外のDVDプレイヤーで再生できることを確認してください）
- (8) 録画機器の音声はリミッター（オート）を外し、マニュアル音声で収録してください。
- (9) DVD±R、Blu-ray、USBメモリのいずれかで収録してください。
- (10) **録画メディア（DVD、Blu-ray、USBメモリ）には必ず演奏する曲名、氏名を記入してください。**

一般入試受験者で、共通テストプラス入試もしくは共通テスト利用入試を併願する受験者は、録画メディア（DVD、Blu-ray、USBメモリ）を1部提出することによって、共通テストプラス入試もしくは共通テスト利用入試の音楽実技としても扱います。

## 造形学部造形学科

### 【鉛筆デッサン（想定デッサン）について】

造形学部造形学科で課す想定デッサンは、モチーフがなく想定課題文の指示に従って描く鉛筆デッサンです。想定課題は基本的な読解力、想像力、描写力などを問うためのものです。課題文から目の前にならないもの（想定物）を想像し、条件を充たすように書き込みます。目の前にモチーフが存在しないため、記憶力と表現力、日頃の観察力を要するものです。イーゼルは使用せず、机上・着席によりデッサンします。

〔持ち物〕 鉛筆（複数種類・数本）、消しゴム、練りゴム等の鉛筆デッサンで使用する用具

ただし、M画用紙（B3判）、カルトン（画板類）は試験室にセッティングしてあるものを使用します。

※ 鉛筆デッサン（想定デッサン）を選択する場合は、出願時に申請してください。

### 【作品提出について】

受験者本人が制作した作品3点以内を、撮影またはスキャンし、その画像データを提出してください。

〈注意事項〉

- (1) 作品説明・証明書（様式4）（制作意図200～300字程度）、制作時間、制作期間、画材・素材、サイズ等）を提出してください。
- (2) 1作品で複数ページにわたる場合は、複数の画像点数でも1作品とみなします。
- (3) 文化祭等で共同制作した場合は、その人数、役割等、本人の分担がわかるように作品説明・証明書（様式4）に明記してください。
- (4) 作品は高校入学以後に制作したものとします。また、自主制作も可とします。

### 〈提出データ〉

- (1) 作品をDVDまたはUSBメモリに書き込み作品説明・証明書（様式4）とともに出願書類に同封してください。

DVDおよびUSBメモリの返却はしません。

- (2) データは静止画の場合JPG, HEIC, PDF, PNG, TIFFのいずれかのフォーマットとします。

概ね縦横いずれも1,500ピクセル以上、動画の場合MP4, AVI, MOVのいずれかのフォーマットとします。

- (3) DVDまたはUSBメモリの表面とファイル名には必ず氏名を記入し、作品ごとにフォルダを分けて提出してください。

## 出願資格

奨学生入試・一般入試に出願する者は(1)に該当する者、共通テストプラス入試に出願する者は(1)～(3)のすべてに該当する者、共通テスト利用入試に出願する者は(1)及び(2)に該当する者。

(1) 以下のいずれかに該当する者。

- ①高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び 2026 年 3 月卒業見込みの者。
  - ②通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者（特別支援学校の高等部又は高等専門学校の 3 年次を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者）。
  - ③外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込みの者（12 年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設を修了した者）。
  - ④外国における、12 年の課程修了相当の学力試験に合格した者（12 年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程又は研修施設の課程を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者）。
  - ⑤日本において、外国の高等学校相当として指定した外国人学校を修了した者及び 2026 年 3 月までに修了見込みの者（12 年未満の課程の場合は、さらに指定された準備教育課程を修了見込みの者）。
  - ⑥高等学校と同等と認定された在外教育施設の課程を修了した者及び 2026 年 3 月修了見込みの者。
  - ⑦指定された専修学校の高等課程を文部科学大臣の定める日以降に修了した者。
  - ⑧旧制学校等を修了した者。
  - ⑨国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア、GCE A レベルなど、外国の大学入学資格の保有者。
  - ⑩国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了した者（CIS の旧名称である ECIS の認定を受けた外国人学校の 12 年の課程を修了したものについても入学資格が認められます）。
  - ⑪高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規定による大学入学資格検定に合格した者を含む）及び 2026 年 3 月までに合格見込みの者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。
  - ⑫本学において個別の入学資格審査により認めた者で、2026 年 3 月 31 日までに 18 歳に達する者。
- (2) 令和 8 年度大学入学共通テストにおいて、各学部・学科が指定した教科・科目を受験する者。
- (3) 本学の一般入試に出願し、各学部・学科が指定した教科・科目を受験する者。

## 出願方法・提出先

奨学生入試・一般入試・共通テストプラス入試・共通テスト利用入試において、インターネットで志願情報を登録する【ネット出願】で受付します。

- (1) 【ネット出願】は出願開始日の 9:00 から出願締切日の 17:00 までの受付です。【ネット出願】の方法は p.38～p.40（ネット出願方法）を参照してください。
- (2) 各自用意した市販の角型 2 号封筒（A4 が折らずに入るサイズ）に、ネット出願時にプリントアウトした宛名ラベルを貼付して出願書類を入れ、簡易書留・速達で郵便局窓口から郵送してください。ポスト投函はできません。
- (3) 下記の提出先へ郵送してください。

提 出 先	〒 209-8799 東京都府中市南町 4-40-35 東京多摩郵便局 私書箱 48 号 常葉大学 領書受付センター
-------	---

- (4) 各キャンパスの窓口にて受けすることはできません。必ず郵便局の窓口から(3)の提出先に郵送してください。

## 出願書類

- (1) ネット出願提出シート  
①写真1枚を指定箇所に貼付してください。<全面のりづけ>  
(3ヶ月以内撮影、上半身正面、脱帽、縦4.0cm×横3.0cm、背景は無地、裏面に氏名を記入)  
②共通テストプラス入試または共通テスト利用入試の志願者は、「令和8年度共通テスト成績請求チケット」を必ず貼付してください。<全面のりづけ> p.16 参照  
※ ネット出願については p.38 ~ p.40 (ネット出願方法) 参照  
※ 出願上の注意は p.24 参照
- (2) 調査書  
①出身高等学校長が証明し厳封したもの（開封無効）で、3ヶ月以内に発行されたものに限ります。  
②出身校で調査書の保存年限（5年）を過ぎていて発行されない場合は、「卒業証明書」および「成績証明書」を提出してください。  
なお、成績証明書が発行されない場合は、「調査書・成績証明書が発行されない事に関する証明書」を提出してください。  
③高等学校卒業程度認定試験合格者は「合格証明書」、合格見込者は「合格見込成績証明書」を提出してください。  
※「合格成績証明書」や「合格証書」ではありません。  
④国際バカロレア、アビトゥア、バカロレア資格取得者については「資格証書の写し・成績証明書」を提出してください。  
⑤外国の高等学校又は、外国の教育制度に基づく高等学校卒業（見込）者の場合は下記のすべての書類を提出してください。  
なお、日本の高等学校等に在籍したことのある場合は、その学校の「調査書」も合わせて提出してください。  
・「卒業証明書」または「卒業証書(Diploma)」の写し（ただし、原本から正しく複製されたもの（Certified true copy）であることの証明を出身学校より受けたもの）  
・「成績証明書」  
・略歴（小学校入学から現在まで。A4判用紙・書式自由）  
・高等学校の概要を示す資料（日本の高等学校の課程に相当することを示す英語または日本語のパンフレットなど）があれば、できるだけ添付してください。
- ⑥調査書等と志願票氏名の表記が異なる場合は、本人確認書類（戸籍個人事項証明書）を提出してください。  
⑦廃校および被災等の事情により調査書が得られない場合は、入学センターへお問い合わせください。  
⑧調査書は、複数の学科や試験方式または同時出願可能な入試をまとめて1封筒にて出願する場合のみ1封筒につき1通で構いません。
- (3) 音楽実技録画審査用録画メディア DVD、Blu-ray、USBメモリ（教育学部 学校教育課程の実技型を選択する方のみ）  
・音楽実技内容等は p.20 (学部別試験内容に関する留意事項) を参照してください。
- (4) 作品説明・証明書（様式4）、作品提出DVDまたはUSBメモリ  
・本学所定のもの  
造形学部造形学科 作品提出選択者のみ。p.20 参照
- ※(1)～(4)を各自用意した封筒に封入して出願期間内に郵送してください。

## 出願書類の注意

- (1) 出願書類について下記のように不備があるものは受付けできませんので、注意してください。  
①出願書類に不足のあるもの  
②ネット出願提出シートに写真が貼付されていないもの  
③共通テストプラス入試または共通テスト利用入試の志願者で、ネット出願提出シートに「令和8年度共通テスト成績請求チケット」が貼付されていないもの  
④調査書等が本学の示した条件に合致していないもの  
※不備解消のため、登録された電話番号へ入学センターまたは、願書受付センターから問い合わせる場合があります。
- (2) 一度提出された書類は返還しません。
- (3) 志望学部・学科・専攻・試験場・試験方式（教科型）の出願後の変更はできません。
- (4) 出願書類について、虚偽の事実が確認された場合は、入学を取り消します。

# 入学検定料

- (1) 入学検定料は、出願する入試の出願期間内にお支払ください。
- (2) 入学検定料は、入試ごとに必要です。
- (3) サービス利用料は、志願者が負担してください。
- (4) 入学検定料は、併願する学科数により決まります（下表参照）。

同一課程・学科内の試験方式（教科型）を複数出願した場合や教育学部 生涯学習学科で専攻を第2志望まで出願しても金額は変わりません。

但し、一般入試や共通テストプラス入試で2日間とも受験する場合、入学検定料は2日分必要となります（合否判定はそれぞれの試験日において行います）。

- (5) 入学検定料の支払方法はp.38～p.40（ネット出願方法）を参照してください。
- (6) いったん納入された入学検定料は原則として返還しませんが、事由により返還を認める場合がありますので、2026年3月10日(火)までに入学センターに連絡してください。

試験区分 学科数	奨学生入試	一般入試	一般入試 + 共通テストプラス	一般入試	一般入試 + 共通テストプラス	共通テスト利用 〔前期日程〕	共通テスト利用 〔後期日程〕
		1日のみ受験		2日間受験			
1～3学科	30,000円	30,000円	35,000円	60,000円	70,000円	15,000円	15,000円
4～6学科	40,000円	40,000円	45,000円	80,000円	90,000円	25,000円	25,000円
7学科	45,000円	45,000円	50,000円	90,000円	100,000円	30,000円	30,000円
8学科	50,000円	50,000円	55,000円	100,000円	110,000円	35,000円	35,000円
9学科	55,000円	55,000円	60,000円	110,000円	120,000円	40,000円	40,000円
10学科	60,000円	60,000円	65,000円	120,000円	130,000円	45,000円	45,000円
11学科	65,000円	65,000円	70,000円	130,000円	140,000円	50,000円	50,000円
12学科	70,000円	70,000円	75,000円	140,000円	150,000円	55,000円	55,000円
13学科	75,000円	75,000円	80,000円	150,000円	160,000円	60,000円	60,000円
14学科	80,000円	80,000円	85,000円	160,000円	170,000円	65,000円	65,000円
15学科	85,000円	85,000円	90,000円	170,000円	180,000円	70,000円	70,000円
16学科	90,000円	90,000円	95,000円	180,000円	190,000円	75,000円	75,000円
17学科	95,000円	95,000円	100,000円	190,000円	200,000円	80,000円	80,000円
18学科	100,000円	100,000円	105,000円	200,000円	210,000円	85,000円	85,000円
19学科	105,000円	105,000円	110,000円	210,000円	220,000円	90,000円	90,000円

## 入学検定料の計算方法

例1) 奨学生入試で2学科を受験	例2) 一般入試で2日間とも受験
学校教育課程（文系型）と 英米語学科（3教科型）と（2教科型）を受験	心理教育学科（3教科型）と 経営学科（3教科型）と（2教科型）と 法律学科（3教科型）を受験
【2学科】30,000円	【3学科】30,000円×【2日間】=60,000円
例3) 一般入試と共通テストプラスを受験（1日分）	例4) 共通テスト利用入試〔前期日程〕を受験
学校教育課程（文系型）と（実技型）と 保育健康学科（3教科型）と（2教科型）と 保育学科（3教科型）と スポーツ健康科学科（3教科型）と（2教科型）を受験	生涯学習学科 第1志望：生涯スポーツ専攻 第2志望：生涯学習専攻 (5教科型)と(3教科型)と スポーツ健康科学科（3教科型）と（2教科型）を受験
【4学科】40,000円+【共通テストプラス】5,000円=45,000円	【2学科】15,000円

## 出願上の注意

- (1) 志望学科は複数選択できます。※志望した学科の試験科目をよく確認し、当日受験してください。
- (2) 教育学部生涯学習学科は専攻を第2志望まで志願できます。
- (3) 造形学部造形学科を志願し、鉛筆デッサン（想定デッサン）を選択した場合の試験場は、静岡草薙キャンパスです。静岡草薙キャンパス以外の試験場では、鉛筆デッサンは受験できません。
- (4) 試験場は必ず選択してください。入試により設定されている試験会場が異なりますので、p.6、p.10（試験日・試験場）、p.34～p.37（試験場案内）を確認してから選択してください。※共通テスト利用入試を除く
- (5) 写真は定められた位置に必ず貼付してください。
- (6) 共通テストプラス入試または共通テスト利用入試に出願する場合は、共通テスト成績請求チケットを定められた位置に必ず貼付してください。
- (7) 氏名及びフリガナは、受験票・合格通知・入学後の学生証等に使用しますので、正しく入力してください。ただし、電算処理において表記できない文字については文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記される場合があります（p.25 置換文字参照）。  
①外国籍の志願者は、旅券（パスポート）、在留カードあるいは住民票に記載されているアルファベット氏名を入力してください。  
入力の際は、姓〔Family Name〕名〔First Name〕〔Middle Name〕の順にアルファベットで入力してください。  
氏名のアルファベット綴りが、本学の事務システムに登録できる文字数を超過する場合は、Middle Name を頭文字1文字とピリオドの表記に省略します。フリガナについては、通常使用する読みをカタカナで入力してください。
- ②外国籍（特別永住者および永住者等）の志願者で、入学後に通称名の使用を希望する場合は、「住民票」に記載されている通称名を入力し、通称名の後に（ ）書きで本名を入力してください。
- (8) 連絡先は、合格通知が確実に届く住所（日本国内に限る）を入力してください。集合住宅の場合は、マンション・アパート名、部屋番号等も省略せず正確に入力してください。寮の場合は、「○○寮内」、知人宅等に下宿している場合は、「○○様方」まで入力してください。
- (9) 電話欄は、出願書類等の問い合わせに利用しますので、志願者の携帯電話の番号を入力してください。日本語での会話が難しい方は、日本語で会話できる方の電話番号を入力してください。
- (10) 出願書類に不備がある場合は、常葉大学願書受付センター（東京）もしくは入学センターより連絡することができます。

## 置換文字

- (1) 受験票や合格通知において氏名、住所が電算処理上表記できない文字があります。それらの文字は置き換えられるか、カタカナ等で表記されます。ご了承ください。
- (2) 置換文字の例

表記できない文字	置換後の文字	表記できない文字	置換後の文字
邊・邊・邊他	邊又は邊	榊	榊
濱・濱・濱他	濱	橋・檣	橋
廣・廣・廣他	廣	片・斤	片
高	高	辻	辻
吉	吉	茂・歲	茂
土	土	祐	祐
原	原	海	海
瀬	瀬	桑	桑
朗	朗	禮	禮
角	角	齋	齋
臺	臺	凜	凜
塚	塚	才	才
柳	柳	小文字のカタカナ (ツ、ヤ、ユ、ヨ等)	大文字のカタカナ

(注)氏名の文字によっては、置き換えない場合があります。この場合、氏名すべてがカタカナ表記となります。

## オンライン受験票

- (1) 受験票及び受験番号の確認について

オンライン受験票を印刷する入試	受験番号をWeb画面で確認する入試
奨学生入試	—
一般入試	—
共通テストプラス入試 (造形学部志願者で実技試験を選択した者のみ)	共通テストプラス入試 (左記の志願者以外)
共通テスト利用入試【前期日程】 (造形学部志願者で実技試験を選択した者のみ)	共通テスト利用入試【前期日程】 (左記の志願者以外)
共通テスト利用入試【後期日程】 (造形学部志願者で実技試験を選択した者のみ)	共通テスト利用入試【後期日程】 (左記の志願者以外)

- (2) オンライン受験票及び受験番号の取得方法

①オンライン受験票案内サービスへアクセスし、サービス利用の説明を読んだ上でご利用ください。

本学受験生サイト「トコナビ」からもアクセス可能です。

二次元コード

URL <https://exam-entry.52school.com/tokoha-u/mypage>



- ②ログイン

本人確認のため以下の情報を入力してください。

整理番号	ネット出願時に発行されたもの（半角数字）
カナ氏名	ネット出願時登録した氏名（全角カナ）
誕生日（4桁）	ネット出願時登録した誕生日（半角数字）（例：1月7日⇒0107）

### ③受験票の印刷

**受験票** ボタンをクリックし、表示画面より印刷してください。カラー印刷・白黒印刷どちらでも構いません。

## 注意事項

- ① 試験当日は必ずこの受験票を持参してください。  
また、試験中は机上に置いてください。
- ② 試験室には試験開始20分前までに到着し、  
指定された席に着席してください。
- ③ 机の上に置くものは下記の通りです。  
これら以外は、カバンなどにしまってください。  
○受験票、○黒鉛筆、○鉛筆キャップ、  
○シャーベンシル、○シャーベンシルの芯  
(ケースから出したもの)  
○プラスチック製の消しゴム、○鉛筆削り、○時計  
○眼鏡、○ハンカチ、○目薬、○ティッシュペーパー  
(袋から取り出したもの)
- ④ 試験室内では、試験監督者の指示に従ってください。

〒422-8581 静岡市駿河区弥生町6番1号 TEL 054-297-6100

**常葉大学・常葉大学短期大学部 入学センター**

## 受験票

### 一般入試

試験日	●●(●)	
試験会場	●●キャンパス	
座席番号	1110001	
カナ氏名	トコハタウ	
漢字氏名	常葉 太郎	
時限	試験時間	試験科目
1時限	9:50~10:50	国語
2時限	11:50~12:30	英語
3時限	13:50~14:50	地理歴史・公民、理科
4時限	15:30~17:00	造形実技
	15:30~16:30	数学1、数学2

\*造形学部「鉛筆デッサン」の試験場は、静岡草薙キャンパスです。

切り離さずに、四つ折りにして持参してください。

以下の手書き欄をよくご確認ください。  
もし、出題と異なる箇所がございましたら入学センター(TEL:054-293-1126)までご連絡ください。

希望学科・学年 希望学科 学年希望学科

希望学年 正望学年

既報式(改変番号) 611111161001

希望学科・学年 希望学科 希望学科

希望学年 正望学年

既報式(改変番号) 611111131001

#### ④受験番号の確認

受験番号が表示されますので、Web画面を印刷するか、正しくメモをとるなどしてください。

なお、受験番号は学科・教科型ごとに1つ付いており、専攻ごとではありません。

(3) オンライン受験票案内サービス利用期間（受験番号画面確認含む）

サービス 利用期間	奨学生入試	願書受付処理完了後～12月21日(日)17:00
	一般入試 共通テストプラス入試	願書受付処理完了後～2月15日(日)17:00
	共通テスト利用入試〔前期日程〕	
	共通テスト利用入試〔後期日程〕	願書受付処理完了後～3月20日(金)17:00

※受験票の印刷は、出願書類を受理してから一週間程度かかります。

#### (4) 注意事項

- ①オンライン受験票及び受験番号は、願書受付処理が完了したものから順次印刷が可能になります。
  - ②オンライン受験票に記載されている内容（カナ氏名・漢字氏名・志望学部学科・専攻・教科型）に誤りがないか確認してください。なお、受験番号は学科・教科型ごとに1つ付いており、専攻ごとではありません。
  - ③オンライン受験票に記載されている試験会場を必ず確認してください。定員超過の場合、出願時に希望した会場とは異なる会場に変更となる場合があります。
  - ④受験票の内容が出願内容と異なる場合には、入学センターへお問い合わせください。
  - ⑤試験日当日は印刷した受験票を忘れずに持参してください。持参できなかった場合は、試験場の係員に申し出て必ず仮受験票の交付を受けて受験してください。
  - ⑥オンライン受験票に記載されている受験番号は、合否案内システムを利用する際に必要となります。
  - ⑦受験票に記載された試験時間、試験科目は当日の時間割を掲載しています。

## 障がい等のある志願者への受験上の配慮

障がい（視覚・聴覚障害、肢体不自由、病弱など）がある志願者で、受験上の配慮を必要とする場合は、配慮事項の確認をしますので出願前に入学センターまでお問い合わせください。

また、申請につきましては、受験生サイト『トコナビ』「大学入試情報」から「受験上の配慮申請」をご覧いただき申請してください。なお、ご希望されるすべてに対応できるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

## 自然災害等による被災者に対する特例措置

本学では、自然災害等による被災者の経済的負担を軽減するため、納付金減免等の特例措置を実施しています。

特例措置を希望する方は、出願前に入学センターへお問い合わせください。

## 入学試験当日の注意

- (1) 各試験場には p.6、p.10、p.16（試験日・試験場）、p.34～p.37（試験場案内）を確認のうえ、集合時刻までに試験室に到着してください。試験室は、各会場の掲示でお知らせします。
- (2) 遅刻者はただちに係員に申し出て、係員の指示に従ってください。
- (3) 受験票は必ず試験当日に持参してください。紛失したり忘れた場合は、係員に申し出てください。
- (4) 受験票の他に机の上に置ける物は、鉛筆・鉛筆キャップ・シャープペンシル・シャープペンシルの芯（ケースから出したもの）・プラスチック製の消しゴム・鉛筆削り・時計（秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは除く）・眼鏡・ハンカチ・目薬・ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）とします。下敷・ソロバン・計算機・電算機・定規および一般的時刻表示以外の機能をもつ時計の持込は認めません。
- (5) 携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等は、試験室に入る前に必ず電源を切っておいてください。時計として使用することもできません。
- (6) 途中退室はできません。
- (7) 試験室内で、コート類を着用しても差し支えありません。  
英文字や地図等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- (8) 試験室に大きな荷物を持込むことはできません。大きな荷物を持参した場合は係員に申し出てください。
- (9) 学生食堂及びコンビニエンスストアは営業していません。必要な方は昼食を持参してください。
- (10) 厳正な試験運営に支障をきたす恐れがあるため、原則として受験者以外は試験場に入れません。また、受験者への忘れ物等の受け渡しには応じません。
- (11) 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患した受験者は試験を受けることはできません。なお、追試験などの措置および入学検定料の返還は行いません。
- (12) 不測の事態が発生し特別措置を講ずる場合は、詳細を受験生サイト『トコナビ』の【INFORMATION】に掲載しますので確認してください。
- (13) 試験終了後は、速やかに退出してください。

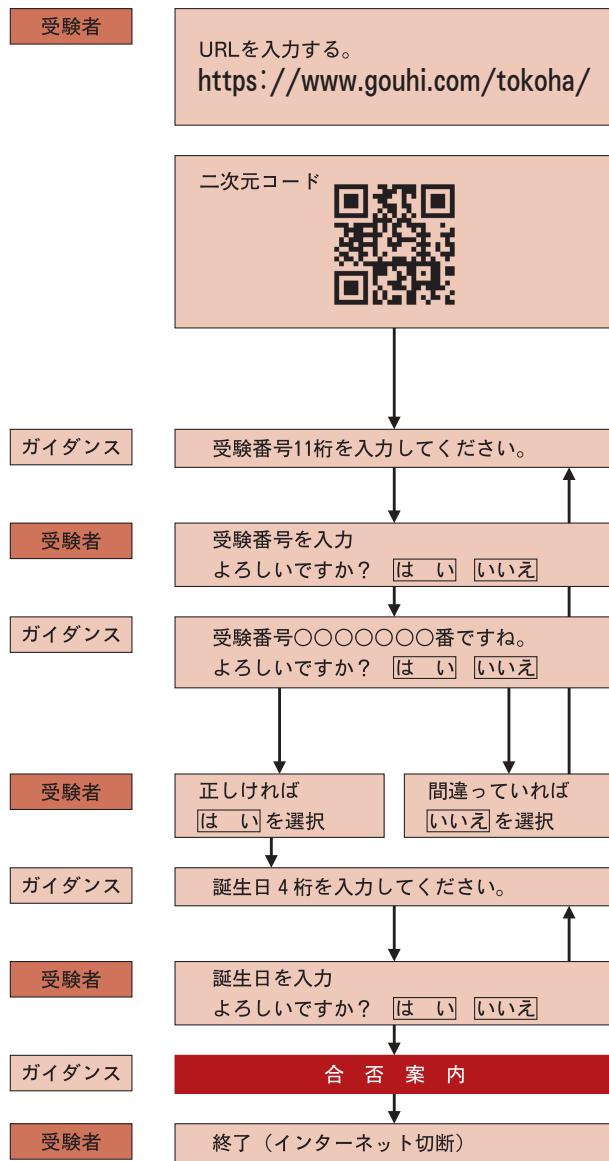
# 合格発表

試験区分	合格発表日
奨学生入試	2025年12月19日(金)
共通テストプラス入試	2026年2月13日(金)
一般入試	2026年2月13日(金)
共通テスト 利 用 入 試	[前期日程] 2026年2月13日(金) [後期日程] 2026年3月18日(水)

- (1) 合否の結果は、【合否案内システム】にて確認してください。(下記参照)  
※掲示等による発表や料金が発生する合否案内サービス等は行っていません。  
※合否確認の代行等は、本学と一切関係ありませんのでご注意ください。
- (2) 合格通知書は合格者本人宛に速達で発送します。郵便配達事情により到着が合格発表日の翌日以降になる場合があります。未到着の場合は郵便局に配達状況を問い合わせてください。
- (3) 合格通知書の再発行はしません。
- (4) 合否結果は出身校に通知する場合があります。
- (5) 合否についてのお問い合わせにはお答えできません。

## 【合否案内システム（PASS-TEL）について】

- (1) インターネットにアクセスすることで合否結果を知ることができるシステムです。
- (2) インターネット（携帯電話、スマートフォン、タブレットを含む）から利用できます。
- (3) **利用可能日時は合格発表日の午前11時より翌々日の午後5時までです。**
- (4) このシステムは、合否を確認するための補助的な手段です。合格の最終確認は合格者に郵送される合格通知によって行ってください。システムの「誤操作」「確認忘れ」等を理由とした入学手続期間終了後の入学手続は認めません。
- (5) 本学への電話やメール等による合否確認、操作方法の問い合わせ、受験番号確認などについては一切応じません。
- (6) 次の手順により操作してください。



## 入学手続

合格者は入学手続期間内に入学手続書類の提出及び入学時納付金の納入を完了してください。

入学手続についての詳細は、合格通知に同封する「入学手続について」を確認してください。

なお、期間内に完了しない場合は入学の意志がないものとみなします。

また、入学手続後の学科・専攻の変更は原則として認めません。

試験区分	入学手続期間	
	1次手続（一括納付または入学金のみ納付）	2次手続（授業料等納付）
奨学生入試	2025年12月19日(金)～2026年2月27日(金) 消印有効	2026年3月2日(月)～2026年3月10日(火) 消印有効
一般入試		
共通テストプラス入試	2026年2月13日(金)～2026年2月27日(金) 消印有効	
共通テスト利用入試【前期日程】		※2次手続を希望する場合は1次手続期間に入学金を納入してください。

試験区分	入学手続期間
共通テスト利用入試【後期日程】	2026年3月18日(水)～2026年3月23日(月) 消印有効

- (1) 入学手続期間内（奨学生入試・一般入試・共通テストプラス入試・共通テスト利用入試【前期日程】は【1次手続】期間内）に入学時納付金の全額を一括で納入してください。
- (2) 納付金の一部延納を希望する場合（他大学の受験等）は【1次手続】として入学金を2026年2月27日（金）までに納入してください。本学へ入学することを決めた場合は、【2次手続】として2026年3月10日（火）までに残りの授業料等を納入し、定められた入学手続書類を提出してください。
- (3) 入学時納付金を納入後、事情により入学を辞退する場合は、2026年3月31日（火）24:00までに入学辞退を入学センターへ申し出てください。窓口・電話での申し出は月～金曜日の9:00～16:30の受付です。平日16:30以降・土・日・祝祭日・休業日はE-mail・FAXのみの受付です。入学センターへ申し出て、所定の手続を指定された期間内に済ませた場合に限り、入学金を除き返還します（入学金はいかなる理由があっても返還しません）。なお、2026年4月1日（水）以降の辞退は退学扱いとなり、入学時納付金はいかなる理由があっても返還しませんのでご注意ください。
- (4) 入学手続を完了した後、納入した入学時納付金を本学の他の入試制度で合格した学科に振り替えることができます。  
振り替えを希望する方は、入学手続期間内に入学センターへご連絡ください。

## 長期履修学生制度

学生が職業を有している等の事情により大学の修業年限4年を超える8年以内において計画的に教育課程を履修できる制度です。  
長期履修学生制度を希望する場合、入学手続期間の末日までに入学センターに申請書を提出してください。なお、申請書については入学センターにお問い合わせください。

【例】6年間かけて履修を希望する場合は、履修単位数を1年平均22単位とし6年間で卒業単位124単位以上修得するように計画します。

授業料等は、初年度前期納付金以外を6年間の場合は原則11学期（1年間2学期制）に分けて徴収します。

## 個人情報の取り扱い

- (1) 出願および入学手続のためにお知らせいただいた住所・氏名・性別・生年月日・その他個人情報については、①入学試験実施（出願処理・試験実施）、②合格発表、③入学手続、④各種統計処理・分析、⑤入学後の学籍管理・学習指導・学生支援関連業務、およびこれらに付随する事項を行うために利用します。また、取り扱いにあたっては、学校法人常葉大学の「個人情報保護方針」のもと適正かつ慎重に取り扱います。
- (2) 上記利用目的のために、個人情報の一部を、本学が委託した業者において適正な管理のもと取り扱うことがあります。上記以外の目的では一切使用しません。
- (3) お知らせいただいた個人情報は、上記の目的のみに利用し、本学ならびに委託業者がその業務を超えて利用することはありません。

## 2026年度納付金（初年度納付金）〈予定〉

●下表、「入学時納付金」の合計額を入学手続時に一括納入してください。「9月納付金」の合計額は、9月初旬に郵送される納付書により納入してください。

●2年次以降の納付金納入時期は、年2回（4月と9月）です。納入月の初めに納付書等書類を郵送します。

●納付金額は予定のため、納付書に記載された金額を確認してください。

### 【教育学部】学校教育課程

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	455,000円	455,000円	910,000円
施設設備費	160,000円	160,000円	320,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	895,000円	635,000円	1,530,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	475,000円	475,000円	950,000円
施設設備費	160,000円	160,000円	320,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	655,000円	655,000円	1,310,000円

【教育学部】生涯学習学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	435,000円	435,000円	870,000円
施設設備費	145,000円	145,000円	290,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	860,000円	600,000円	1,460,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	455,000円	455,000円	910,000円
施設設備費	145,000円	145,000円	290,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	620,000円	620,000円	1,240,000円

【教育学部】心理教育学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	440,000円	440,000円	880,000円
施設設備費	150,000円	150,000円	300,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	870,000円	610,000円	1,480,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	460,000円	460,000円	920,000円
施設設備費	150,000円	150,000円	300,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	630,000円	630,000円	1,260,000円

【外国語学部】英米語学科・グローバルコミュニケーション学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	425,000円	425,000円	850,000円
施設設備費	140,000円	140,000円	280,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	845,000円	585,000円	1,430,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	445,000円	445,000円	890,000円
施設設備費	140,000円	140,000円	280,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	605,000円	605,000円	1,210,000円

【経営学部】経営学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	410,000円	410,000円	820,000円
施設設備費	140,000円	140,000円	280,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	830,000円	570,000円	1,400,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	430,000円	430,000円	860,000円
施設設備費	140,000円	140,000円	280,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	590,000円	590,000円	1,180,000円

【社会環境学部】社会環境学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	485,000円	485,000円	970,000円
施設設備費	170,000円	170,000円	340,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	935,000円	675,000円	1,610,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	505,000円	505,000円	1,010,000円
施設設備費	170,000円	170,000円	340,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	695,000円	695,000円	1,390,000円

**【保育学部】保育学科**

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	440,000円	440,000円	880,000円
施設設備費	170,000円	170,000円	340,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	890,000円	630,000円	1,520,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	455,000円	455,000円	910,000円
施設設備費	170,000円	170,000円	340,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	645,000円	645,000円	1,290,000円

**【造形学部】造形学科**

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	485,000円	485,000円	970,000円
施設設備費	190,000円	190,000円	380,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	955,000円	695,000円	1,650,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	505,000円	505,000円	1,010,000円
施設設備費	190,000円	190,000円	380,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	715,000円	715,000円	1,430,000円

**【法学部】法律学科**

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	410,000円	410,000円	820,000円
施設設備費	140,000円	140,000円	280,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	830,000円	570,000円	1,400,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	430,000円	430,000円	860,000円
施設設備費	140,000円	140,000円	280,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	590,000円	590,000円	1,180,000円

**【健康科学部】看護学科**

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	515,000円	515,000円	1,030,000円
施設設備費	240,000円	240,000円	480,000円
実習費	270,000円	—	270,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	1,305,000円	775,000円	2,080,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	515,000円	515,000円	1,030,000円
施設設備費	240,000円	240,000円	480,000円
実習費	135,000円	135,000円	270,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	910,000円	910,000円	1,820,000円

**【健康科学部】静岡理学療法学科**

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	490,000円	490,000円	980,000円
施設設備費	245,000円	245,000円	490,000円
実習費	160,000円	—	160,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	1,175,000円	755,000円	1,930,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	515,000円	515,000円	1,030,000円
施設設備費	245,000円	245,000円	490,000円
実習費	80,000円	80,000円	160,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	860,000円	860,000円	1,720,000円

【健康プロデュース学部】健康栄養学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	425,000円	425,000円	850,000円
施設設備費	215,000円	215,000円	430,000円
実習費	60,000円	—	60,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	980,000円	660,000円	1,640,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	445,000円	445,000円	890,000円
施設設備費	215,000円	215,000円	430,000円
実習費	30,000円	30,000円	60,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	710,000円	710,000円	1,420,000円

【健康プロデュース学部】保育健康学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	440,000円	440,000円	880,000円
施設設備費	170,000円	170,000円	340,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	890,000円	630,000円	1,520,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	455,000円	455,000円	910,000円
施設設備費	170,000円	170,000円	340,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	645,000円	645,000円	1,290,000円

【健康プロデュース学部】スポーツ健康科学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	455,000円	455,000円	910,000円
施設設備費	190,000円	190,000円	380,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	925,000円	665,000円	1,590,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	475,000円	475,000円	950,000円
施設設備費	190,000円	190,000円	380,000円
実習費	—	—	—
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	685,000円	685,000円	1,370,000円

【健康プロデュース学部】健康鍼灸学科・健康柔道整復学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	535,000円	535,000円	1,070,000円
施設設備費	245,000円	245,000円	490,000円
実習費	160,000円	—	160,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	1,220,000円	800,000円	2,020,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	535,000円	535,000円	1,070,000円
施設設備費	245,000円	245,000円	490,000円
実習費	80,000円	80,000円	160,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	880,000円	880,000円	1,760,000円

【保健医療学部】理学療法学科・作業療法学科

〈1年次〉

項目	入学時納付金	9月納付金	計
入学金	260,000円	—	260,000円
授業料	490,000円	490,000円	980,000円
施設設備費	245,000円	245,000円	490,000円
実習費	160,000円	—	160,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	1,175,000円	755,000円	1,930,000円

〈2年次～4年次〉

項目	4月納付金	9月納付金	計
授業料	515,000円	515,000円	1,030,000円
施設設備費	245,000円	245,000円	490,000円
実習費	80,000円	80,000円	160,000円
学友会費	7,500円	7,500円	15,000円
後援会費	12,500円	12,500円	25,000円
合計	860,000円	860,000円	1,720,000円

- (1) テキスト代は別途必要となります。(金額は履修する授業科目等により異なります)。
- (2) 造形学部の入学者は、学部が指定するスペックのノートパソコン・ソフトの購入が必要になりますので、入学手続時にお知らせします。金額等の詳細については入学手続書類に同封する予定です。他の学部についても購入を推奨するパソコン等のご案内をする予定です。
- (3) 健康プロデュース学部健康栄養学科の入学者は、4年次に管理栄養士国家試験対策費を徴収します。
- (4) 保健医療学部、健康プロデュース学部保育健康学科で保育士資格の取得を希望する場合は、保育士課程費を別途徴収します。
- (5) 教員免許状取得のための授業科目を履修する場合は、教職課程費として50,000円を2年次より3年間で分割して徴収します。(特別支援学校教諭免許状は30,000円) なお、学校教育課程の学生で小学校教諭一種免許状にかかる授業科目のみを履修する場合は徴収しません。

その他、学部・学科別に教職課程費を徴収するケースは以下の通りです。

学 部	学 科	教職課程費
教 育 学 部	学校 教 育 課 程	中学校・高等学校教諭一種免許状取得のための授業科目を履修する場合 特別支援学校教諭免許状取得のための授業科目の履修を認められた場合
	生 涯 学 習 学 科	生涯スポーツ専攻の学生で、中学校・高等学校教諭一種免許状取得のための授業科目を履修する場合
外 国 語 学 部	英 米 語 学 科	
造 形 学 部	造 形 学 科	
社会 環 境 学 部	社会 環 境 学 科	中学校・高等学校教諭一種免許状取得のための授業科目を履修する場合
健康プロデュース学 部	ス ポ ーツ 健 康 科 学 科	
経 営 学 部	経 営 学 科	高等学校教諭一種免許状（商業）取得のための授業科目を履修する場合
保 育 学 部	保 育 学 科	
健康プロデュース学 部	保 育 健 康 学 科	(幼稚園教諭一種免許状と保育士資格の両方の取得を希望する場合、教職課程費はプラス 30,000 円(保育士課程費)となり、合計 80,000 円を 2 年次より 3 年間で分割して徴収します)
健康プロデュース学 部	健 康 栄 養 学 科	栄養教諭一種免許状取得のための授業科目を履修する場合

- (6) 学部・学科により、上記以外の研修費、実験・実習費、教職課程費、各種試験対策費等が別途必要となる場合があります。また、白衣・実習着・実習靴代等を徴収します（金額は履修する授業科目等により異なります）。
- (7) 私費外国人留学生については、授業料一部減免制度があります。手続きの際は各キャンパス学生課までお問い合わせください。
- (8) 4年次には、別途同窓会費 10,000 円を学生納付金と併せて後期に徴収します。
- (9) 教育学部 学校教育課程音楽専攻は、別途音楽教育センター学生会員会費 6,000 円を学生納付金と併せて前期に徴収します。  
※ 上記金額は予定につき、変更する可能性があります。

## 試験場案内

試験場・所在地		交通案内図
<b>静岡草薙キャンパス</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●奨学生入試</li> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> <li>●共通テスト利用入試 [前期日程・後期日程] (鉛筆デッサンを選択した受験者のみ)</li> </ul> <b>常葉大学</b> <b>静岡草薙キャンパス</b> 〒 422-8581 静岡市駿河区弥生町6-1 TEL 054-297-6100 (代)	 <p>JR 草薙駅北口より 徒歩約 4 分</p> <p>※駐車場がありませんので、自家用車でのお越しはご遠慮ください。</p>	
<b>静岡水落キャンパス</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●奨学生入試</li> </ul> <b>常葉大学</b> <b>静岡水落キャンパス</b> 〒 420-0831 静岡市葵区水落町1-30 TEL 054-297-3200 (代)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●しづてつジャストラインバスを利用</li> <li>□ JR 静岡駅（北口）より 5・6 番のりばの全路線「水落町もくせい会館入口常葉大学水落キャンパス前」バス停下車徒歩 1 分</li> <li>●JR 静岡駅より徒歩約 15 分</li> <li>●静岡鉄道を利用</li> <li>□ 日吉町駅より徒歩約 5 分</li> <li>□ 新静岡駅より徒歩約 10 分</li> </ul> <p>※駐車場がありませんので、自家用車でのお越しはご遠慮ください。</p>	
<b>浜松キャンパス</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>●奨学生入試</li> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <b>常葉大学</b> <b>浜松キャンパス</b> 〒 431-2102 浜松市浜名区都田町 1230 TEL 053-428-3511 (代)	 <ul style="list-style-type: none"> <li>●遠州鉄道バスを利用する場合</li> <li>□ JR 浜松駅より約 50 分 (北口バスターミナル 16 番のりば) ■ 都田線葵町・都田行 「常葉大学正門」バス停下車 ※土日祝は「常葉大学東門」バス停下車徒歩約 2 分</li> <li>●天竜浜名湖鉄道を利用する場合</li> <li>□ 西鹿島駅より約 15 分、三ヶ日駅より約 30 分 「常葉大学前」駅下車 徒歩約 7 分</li> </ul> <p>※シャトルバス(直通)の運行有無については『トコナビ』に掲載する予定です。  <a href="http://info.tokoha-u.ac.jp">http://info.tokoha-u.ac.jp</a></p>	

試験場・所在地		交通案内図
<b>浜松駅前会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奨学生入試</li> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>えんてつホール 〒 430-8655 浜松市中央区旭町 12-1 遠鉄百貨店新館 8 階</p>	<p>● JR 浜松駅北口より徒歩約 1 分</p>
<b>沼津会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●奨学生入試</li> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>秀英予備校沼津本部校 (5階ほか) 〒 410-0055 沼津市高島本町 9-1</p>	<p>● JR 沼津駅北口より徒歩約 10 分</p>
<b>東京会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>三田NNホール (多目的スペース) 〒 108-0014 東京都港区芝 4-1-23 三田 NN ビル地下 1 階</p>	<p>●都営三線三田駅直結 (A9 出口) ●都営浅草線三田駅より徒歩約 3 分 ●JR 田町駅より徒歩約 5 分</p>
<b>名古屋会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>オフィスパーク名駅 カンファレンスセンター (5 階) 〒 450-0002 名古屋市中村区名駅 3-22-4 名駅前みどりビル</p>	<p>●JR 名古屋駅桜通口より徒歩約 7 分 ユニモール(地下街)12 番出口すぐ</p>

試験場・所在地		交通案内図
<b>豊橋会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>豊橋商工会議所 (4階) 〒 440-8508 豊橋市花田町字石塚 42-1</p>	<p>● JR 豊橋駅東口ペデストリアンデッキ 5番階段から大橋通りを北へ徒歩約8分</p>
<b>松本会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>松本市駅前会館 (松本市歯科医師会館) 〒 390-0815 松本市深志 2-3-21</p>	<p>● JR 松本駅お城口（東口）より 徒歩約10分</p>
<b>甲府会場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●一般入試</li> <li>●共通テストプラス入試</li> </ul> <p>秀英予備校山梨校 (6階) 〒 400-0031 甲府市丸の内 2-15-12</p>	<p>● JR 甲府駅南口より徒歩約5分</p>

## 試験場一覧

試験場	奨学生入試	一般入試 共通テストプラス入試
静岡草薙キャンパス	常葉大学静岡草薙キャンパス	常葉大学静岡草薙キャンパス
静岡水落キャンパス	常葉大学静岡水落キャンパス	
浜松キャンパス	常葉大学浜松キャンパス	常葉大学浜松キャンパス
浜松駅前会場	えんてつホール	えんてつホール
沼津会場	秀英予備校 沼津本部校	秀英予備校 沼津本部校
東京会場		三田 NN ホール
名古屋会場		オフィスパーク名駅カンファレンスセンター
豊橋会場		豊橋商工会議所
松本会場		松本市駅前会館（松本市歯科医師会館）
甲府会場		秀英予備校 山梨校

※ 造形学部「鉛筆デッサン」の試験場は、静岡草薙キャンパスです。

# ネット出願方法

## 【出願申込前の準備】

- ① 出願する学部・学科(専攻)や試験区分、出願期間の確認。
- ② プリンタの準備と動作確認。  
A4サイズの紙が印刷できるプリンタを用意してください。  
スマートフォンの場合は自宅のプリンタや  
コンビニエンスストア等を利用して印刷してください。
- ③ メールアドレスを用意。  
登録や検定料お支払い後の通知メールを受信したい場合は  
メールアドレスをご用意ください。
- ④ PDFを開くソフト(Adobe Reader等)を用意。  
最新のバージョンをダウンロードしてください。

- ⑤ 入学検定料の支払い方法を確認。  
コンビニエンスストア、Pay-easy対応の銀行・ゆうちょ銀行ATM、クレジットカード(VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)、ネットバンキングでお支払い可能です。
- ⑥ 必要書類の準備(詳細はp.20出願書類をご確認ください。)
  1. 調査書  
出願前3ヵ月以内に発行された出身校所定の用紙で厳封されたもの。  
※高等学校卒業程度認定試験合格(見込)の志願者は、「合格(見込成績)証明書」
  2. 写真  
最近3ヵ月以内に撮影した正面半身、無帽、背景無地、  
縦4cm×横3cm枠なし、白黒・カラー共に可。
  3. 「令和8共通テスト成績請求票(私立大学・公私立短期大学用)」  
※共通テストプラス入試または共通テスト利用入試に出願される方のみ

## 1 インターネット出願ページにアクセスし、出願手続きをスタート

### 常葉大学 受験生サイト『トコナビ』

トップページの「ネット出願」をクリックしてください。



出願に関する手順や注意事項などを確認してください。



インターネット出願ガイダンス画面上の「出願手続き」をクリックしてください。



## 2 画面に従って必要事項を入力

※図はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

### A 試験区分の選択

志望する試験区分を選択し  
[次へ]をクリックしてください。



次へ

### B 学部・学科・専攻／ 試験方式／試験会場の選択

Ⓐで選択した試験区分が表示されます。志望する学科の試験方式(教科型)と試験会場を選択し、[次へ]をクリックしてください。



click

### C 個人情報等の入力

画面に従い、個人情報等を入力してください。入力漏れがある場合はエラーとなりますので、再入力してください。入力後[次へ]をクリックしてください。

※確認画面にログインする情報としても利用しますので、生年月日等、間違いのないよう入力してください。

click

### D 入力情報確認

Ⓐ～Ⓒで入力した内容を確認。内容を訂正する場合は、[戻る]をクリックして訂正してください。登録内容に間違いがなければ[次へ]をクリックしてください。



click

### E 受験科目調査及び音楽実技選択

教育学部学校教育課程の実技型選択者または造形学部造形学科の志願者のみ。

click

### F 受験科目調査及び音楽実技選択の確認

教育学部学校教育課程の実技型選択者または造形学部造形学科の志願者のみ。

click

### G お支払い方法の選択

支払期限・支払い方法を確認して[登録]ボタンをクリックしてください。

※登録した内容を後から変更することはできません。十分に内容を確認してください。

※クレジットカードでお支払いの場合この画面

で決済完了となります。検定料のお支払いには、  
サービス利用料(900円)が別途必要です(クレジットカードの名義人は受験者本人でなくとも構いません)。

※図はイメージです。実際のものとは異なる場合があります。

click

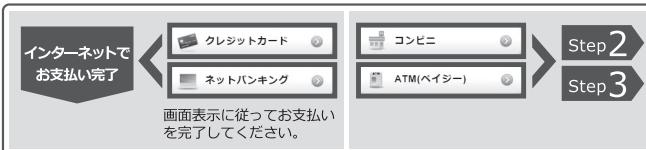
### 3 各書類の印刷・お支払い番号の確認

出願完了画面で「出願確認票の表示」ボタンをクリックし、「出願確認票(本人控え)」を印刷してください。その後、「ネット出願提出シートの表示」ボタンをクリックし、「ネット出願提出シート(大学提出用)」を印刷してください。次に、入学検定料の支払いに必要な番号をメモ、もしくは用紙を印刷してください(支払方法により異なる)。ネットバンキングでお支払いの場合、利用金融機関を選択し、ネットバンキングサイトから検定料をお支払いください。最初に表示されている整理番号をメモしてください(整理番号は、出願内容の確認の際等に必要です)。

※ネットバンキングは、インターネットバンク口座をお持ちの方が対象です(インターネットバンク口座の名義人は受験者本人でなくても構いません)。

### 4 検定料のお支払い

#### Step1 検定料の支払い方法を選択します。



登録完了画面、または申込確認画面より決済代行業者の専用サイトへ移動し、支払い方法を選択します(名義人は受験者本人でなくても構いません)。

- クレジットカード  
VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club

- ネットバンキング  
主要メガバンクをはじめ、全国1,000行以上対応。  
ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

#### Step2 お支払い情報を確認します。

##### ● コンビニ

コンビニ名を選択した後、お支払い情報取得ボタンを押してください。

コンビニでのお支払い  
セブンイレブン  
ファミリーマート  
ローソン  
デイリーヤマザキ  
LAWSON  
ローソンミニストップセイコーマート  
コンビニでのお支払い  
ご入力欄に複数の店舗が表示されています。  
※例：XXXX XXXX  
XXXX XXXX  
XXXXXXX  
よろしい方は、お支払い情報を複数の店舗で併せてください。  
お支払い情報取得

コンビニでのお支払い  
セブンイレブン  
ファミリーマート  
ローソン  
デイリーヤマザキ  
LAWSON  
ローソンミニストップセイコーマート  
コンビニでのお支払い  
ご入力欄に複数の店舗が表示されています。  
※例：XXXX XXXX  
XXXX XXXX  
XXXXXXX  
よろしい方は、お支払い情報を複数の店舗で併せてください。  
お支払い情報取得

コンビニでのお支払い  
セブンイレブン  
ファミリーマート  
ローソン  
デイリーヤマザキ  
LAWSON  
ローソンミニストップセイコーマート  
コンビニでのお支払い  
ご入力欄に複数の店舗が表示されています。  
※例：XXXX XXXX  
XXXX XXXX  
XXXXXXX  
よろしい方は、お支払い情報を複数の店舗で併せてください。  
お支払い情報取得

コンビニ・ATMでのお支払いに必要なお支払い情報を取得します。

お支払い情報は、お支払いをする際に必要な情報ですので、必ずメモを取るか印刷してください。

##### ● ATM (ペイジー)

画面表示に従い、お支払い情報取得ボタンを押してください。

ATM(ペイジー)でのお支払い  
ご入力欄に複数の店舗が表示されています。  
※例：YYYY/MM/DD hh:mm:ss まで：「今」ボタンを選択。  
お支払い情報を複数の店舗で併せてください。  
お支払い情報取得

### Step3 選択した支払い方法で検定料を支払います。

Step2で取得したお支払い情報を持参し、コンビニ（レジ、設置端末）・ATMにて検定料を支払います。領収書は必ず受け取ってください。

コンビニエンスストア				
セブン-イレブン	デイリーヤマザキ	セイコーマート	ファミリーマート	ローソン・ミニストップ
<a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seven/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seven/</a>	<a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/yamazaki/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/yamazaki/</a>	<a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seicomart/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/seicomart/</a>	(マルチコピー機でのお支払い) <a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/familymart/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/familymart/</a> 	<a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/lawson/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/cvs/lawson/</a> 
Pay-easy利用ATM			ネットバンキング	
<a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/atm_pay-easy/</a>			<a href="https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/">https://www.paygent.co.jp/payment_service/way_to_pay/Internet_banking/</a> 	

※ATMを利用する際、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

#### サービス利用料について

※検定料のほかに、サービス利用料が必要です。登録時にご確認ください。  
※複数回登録する場合、サービス利用料がそれぞれ必要となります。

### 5 出願書類の郵送

登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送することで出願が完了します。

出願時の封筒は、市販の角型2号封筒(A4が折らずに入るサイズ)に、登録後に印刷した宛名ラベルを貼付して郵送してください。

下記の①～④を出願締切日までに簡易書留速達で郵便局窓口から郵送してください(ポスト投函はできません)。[消印有効]

- ①ネット出願提出シート(入力した内容をプリントアウトしたものに写真等を貼付する)
- ②調査書
- ③音楽実技録画審査用DVD等(教育学部学校教育課程実技型選択者のみ)
- ④作品説明・証明書、作品提出DVDまたはUSBメモリ(造形学部 造形学科 作品提出選択者のみ)

[郵送先] 〒209-8799 東京都府中市南町4-40-35 東京多摩郵便局 私書箱48号  
常葉大学 願書受付センター

# ネット出願についてのQ & A

**Q 1** 志願票（紙）での出願はできますか？

**A 1** 志願票（紙）での出願はできません。全学部統一入試（奨学生入試、一般入試、共通テストプラス入試、共通テスト利用入試〔前期日程・後期日程〕）は、ネット出願となります。インターネットで出願登録をして、ネット出願提出シートを印刷し、その他提出書類等を添えて郵送してください。

**Q 2** 自宅にパソコンがない場合は、どうすればいいですか？

**A 2** 自宅以外（学校や図書館等）のパソコンからも出願できます。また、スマートフォンやタブレット端末からも出願できます。

**Q 3** メールアドレスは必要ですか？

**A 3** メールアドレスがなくても出願できます。ただし、登録や検定料お支払い後の通知メールを受信したい場合はご用意ください。

**Q 4** プリンタは必要ですか？

**A 4** A4サイズの紙が印刷できる環境が必要です。自宅にプリンタがない場合は、コンビニエンスストア等を利用し印刷してください。カラー印刷ができない場合は、白黒印刷で出力し、郵送時に郵便局窓口で速達印を押印してください。

**Q 5** クレジットカードで入学検定料を支払うことはできますか？

**A 5** できます。クレジットカードの支払いは、登録と同時に決済となります。クレジットカード以外にも、コンビニエンスストア、ネットバンキング等で支払うことができます（それぞれサービス利用料がかかります）。

**Q 6** 出願後、入力した内容を変更することができますか？

**A 6** 入学検定料の支払い前であれば変更が可能です。クレジットカード支払いの場合は、出願と同時に支払いが完了しますので変更ができません。ご注意ください。

**Q 7** ネット出願で、個人情報を誤って入力してしまいました。訂正はできますか？

**A 7** 検定料お支払い後は入力内容の変更ができません。個人情報（住所・電話番号・生年月日）については、プリントアウトした「ネット出願シート」に赤字で訂正をして送ってください。  
ただし出願情報（志望学科・教科型・試験場など）は変更・修正ができませんので、検定料のお支払い前に間違いがないか確認してください。※検定料お支払い後は出願情報の変更はできません。入力間違いによる再出願の場合、検定料は返還できませんのでご注意ください。

**Q 8** 同一出願期間の複数入試（例：一般入試と共通テスト利用入試〔前期日程〕）に出願する場合、1つの封筒にまとめてよいですか？

**A 8** まとめることは可能です。出願期間が重なっている場合は出願書類をあわせて送付できます。その場合、調査書は1通で構いません（出願締切日が異なる場合がありますので気をつけてください）。

**Q 9** 複数の入試に出願し宛名ラベルが2枚出ました。1つの封筒で郵送する時、どちらを使用すれば良いですか？

**A 9** どちらか1枚を使用してください。

**Q 10** 出願した内容や、入学検定料の入金状況を確認できますか？

**A 10** インターネット出願ガイダンス画面の申込確認ボタンから生年月日とカナ氏名、整理番号（半角）を入力してログインし、確認することができます。

## ■インターネット出願の操作についてのお問い合わせ

志願受付

操作サポート窓口

TEL **0120-752-257**

受付時間:出願期間中  
[10~12月]12:00~20:00  
[1~2月]9:00~20:00  
[3月]12:00~20:00  
(12/29~1/3は受付けておりません)

## ■常葉大学の入試制度及び検定料支払いについてのお問い合わせ

常葉大学

入学センター

TEL **054-263-1126**

受付時間  
[平日(月~金曜日)]9:00~16:30  
(土・日・祝祭日・休業日は受付けておりません)

ついてのQ  
&A







<入試に関するお問い合わせ>

常葉大学 入学センター  
〒422-8581 静岡市駿河区弥生町 6 番 1 号  
TEL 054-263-1126 (月～金曜日 9:00～16:30)

『トコナビ』 <https://info.tokoha-u.ac.jp>  
E-mail nyushi@tokoha-u.ac.jp